



広告



広告

広報とまごまい・広告のご案内

あなたの会社を広報とまごまいでPRしてみませんか？申し込みは下記の広告代理店へご連絡ください。(金額は税込み)

●5cm×18.5cm 〈1枠〉48,400円 ●13cm×18.5cm 〈1枠〉121,000円

株式会社 北日本広告社 苫小牧支社 TEL.0144(36)7751

印刷/株須田製版

広報とまごまい

令和8年4月11日発行 第1877号
※紙面に関するご意見・ご感想は右記まで



編集・発行/苫小牧市総合政策部政策推進室シテイクローション課
TEL.0144(32)6108(直通) FAX.0144(34)7110



いごころ
みぎの
こえ
みぎの
とまごまい

2026 4
vol.1877

広報

とまごまい



特集



今月の見どころ

- 市政方針
- 教育行政執行方針
- 4月から市の組織が変わります
- 令和8年度の予算が決まりました



2月28日 市民文化ホール開館記念式典「テープカットセレモニー」より

苫小牧市からの情報ははこちら



LINE ...



Facebook ...



YouTube ...



Instagram ...



特集 1

市 政 方 針

詳細 政策推進課 ☎(32)6039

第18回市議会定例会で、金澤市長は令和8年度市政方針および予算案を示しました。

市政方針では、“選ばれるまち 苫小牧”の実現に向け、あらゆる課題や困難に“挑戦”し続ける強い決意を表明しました。



苫小牧市長 **金澤 俊**

はじめに

(1) 市政への想い

私が市政の舵取りを担わせていただいでから、早一年が経過いたしました。この間、市民の皆様や地域経済を支える皆様との対話を重ねる中で、本市が秘めるポテンシャルの高さを再認識するとともに、解決すべき課題をより鮮明に捉えてまいりました。

これまで、こども どもんなかアクションをはじめ、各施策をスピード感を持って実施してまいりましたが、公約の実現をより確実なものとし、市民の皆様にその成果を実感していただくためには、これからは正念場であると認識をしています。

その思いから、私は令和8年のテーマに“挑戦”を掲げました。

現在、本市を取り巻く環境は、半導体関連産業やGX分野における企業進出、投資意欲の高まりなど、かつてない追い風が吹いています。

一方で、人口構造の変化に伴う社会保障経費の増加や、公共施設の老朽化対策といった課題も山積しており、財政の手綱を緩めることは許されません。

未来への投資や市民生活に直結する事業には果敢に財源を充てながらも、持続可能で安定した財政運営を確実に進めるという責務を果たしてまいります。

“のびゆく 苫小牧! 選ばれるまち 苫小牧へ!” このスローガンが、確かな現実として市民の皆様目の前に現れるよう、私自身がその先頭に立ち、職員一丸となって、困難な課題を突破するための“挑戦”を続けてまいります。

(2) 時代認識

長引く国際紛争や地政学的リスクの高まり、円安傾向の長期化などにより、エネルギーや

食料品価格の高騰が常態化しつつあります。さらには、出生率の低下と人口減少が全国的に深刻化しており、国において子ども子育て世帯への支援強化、出生率の回復に向けた施策が急ピッチで進められています。

本市においても、人口減少が依然として続いている状況にありますが、一方で、近隣における次世代半導体の量産開始を前に、関連産業の集積が本格化しているほか、大規模データセンターの建設が開始されるなど、人や物の流れに活発な動きが見られます。

また、長年、本市を舞台に実証事業が行われてきたCCSにおいては、事業化を見据えた試掘が開始され、社会実装に向けて大きな一歩を踏み出しており、市内各所で進められているGX関連事業とともにゼロカーボンシティの実現に向け、着実に歩みを進めています。

さらに、市民文化ホールが完成し、まちなかに新たな賑わいの空間が創出されるとともに、駅前再整備に向けた基本計画の策定に着手するなど、長年の懸案が希望へと変わり、市民の皆様が変化を実感できる局面にあります。

(3) まちづくりの姿勢

本年は、全国に先駆けて“スポーツ都市”を宣言してから60周年の記念すべき節目を迎えます。スポーツは、市民の健康増進や青少年の健全育成のみならず、地域への愛着や一体感を醸成するとともに、観光との融合により、交流人口の拡大をもたらす大きな力を持っています。この節目の年に、スポーツ分野の取組を強化し、スポーツ観光都市としてのブランドを、全国に力強く発信してまいります。

北海道日本ハムファイターズのファーム施設誘致に向けた取組についても、胆振・日高地域が広域的に連携した活動を展開しています。本市としても、この熱意を余すことなく球団に届け、誘致の実現に向けたチャレンジを続けて

まいります。

公約で掲げている“こども どもんなかのまち”を実現するためには、子どもたちが健やかに育ち、自由に夢を追いかけられる、そのような環境を整えることが不可欠です。そのためにも、これまでの歩みを止めることなく、引き続き全力で取り組み、まちの未来を担う子どもたちをしっかりと支えてまいります。

まちの持続的な発展を支える産業分野においては、市内や近隣における半導体、データセンター、GXなど次世代産業の集積を追い風に、企業誘致や投資促進に一層取り組み、次なるステージに挑んでまいります。

その上で、未来まちづくり戦略に掲げる“産業振興”、“快適な住環境”、“交通物流”のキーワードに基づき、今後のまちづくりに必要な具体的な施策を積み重ね、交流人口を増加させることにより、魅力のある“選ばれるまち”としての成長を目指してまいります。

また、駅前再整備を着実に進めるほか、統合型リゾート(IR)の誘致については、国から新たな区域認定の動きが示されたことから、引き続き北海道と緊密に連携し、実現に向けて取り組んでまいります。

スマートシティの推進に向けては、医療や交通をはじめとする様々な分野においてデジタル技術などを活用し、地域課題の解決や市民生活の質の向上、行政手続きの効率化を図ってまいります。

さらに、本市が将来にわたって成長し続けることを見据え、4月から庁内の組織機構を大幅に見直します。本市の魅力を力強く発信する専門部署を設置するなど、複雑化する行政課題に対して効率的かつ効果的に対応できる組織へと進化させ、市民の皆様と共に希望ある未来を切り拓いてまいります。

重点施策

(1) 「スポーツ×観光」で拓く にぎわいの新時代

アイスホッケーをはじめとする本市のスポーツ文化は、全国に誇る貴重な財産であり、良好な競技環境を求めて多くの選手や観客がこの地に訪れるなど、本市の魅力を発信し交流人口を拡大させるための極めて重要な要素です。

令和8年度は、スポーツ都市宣言60周年にあわせ、選ばれるまちプロジェクト第2弾“スポーツシティとまこまいプロジェクト”、略称“スポとまPJ”を展開し、より多くの市民の皆様にスポーツに触れる機会を創出するなど、スポーツを通じた地域活性化に取り組んでまいります。

特に7月には、サッカーJ1 名古屋グランパスの夏季トレーニングキャンプが実施され、また、12月には、第99回日本学生氷上競技選手権大会が開催されます。どちらもまちをあげて歓迎し、経済波及効果の最大化に努めてまいります。

今後も、夏季の冷涼な気候や交通アクセスの良さといった本市の優位性をいかし、市外の競技団体、企業、大学などの合宿や全国規模の大会を積極的に誘致してまいります。同時に、観光振興ビジョンに基づき、地域の特性をいかした観光の魅力づくりに取り組み、スポーツツーリズムと地域経済の一体的な振興や、産業拠点都市としての特徴をいかしたMICEの誘致に挑戦してまいります。

また、新たな観光振興施策の財源となる“宿泊税”につきましては、令和9年4月の導入に向けた準備を着実に進めてまいります。

(2) 思いやりの心が育む

安心して暮らせるまちづくり

こども どもんなかアクションによる、まち全体で子どもを支える機運の高まりをそのままに、引き続き“こども どもんなか”のまちづくりに取り組んでまいります。

国のこども大綱や北海道の計画を踏まえ、新たに、こどもから若者までを包括的に支える“(仮称)苫小牧市こども計画”の策定に着手いたします。あわせて、医療的ケア児への支援、乳児等通園支援制度や宿泊型の産後ケアの導入など、安心して子育てができる環境を整備するとともに、給付金や医療費の助成、さらにはひとり親家庭への養育費確保支援の開始により、子育てにかかる経済的負担を軽減してまいります。

また、安心して暮らせるまちづくりに当たっては、高齢者や障がいのある方への支援を含む、地域福祉の充実が欠かせません。重層的支援体制の整備により、介護、障がい、困窮など複雑かつ複合化した課題に対応するほか、地域包括ケアシステムの推進や、介護現場の生産性向上に向けた伴走支援に取り組んでまいります。あわせて、障がいのある方に対する合理的配慮の普及と雇用の促進を図り、誰もが暮らしやすい地域共生社会の実現に努めてまいります。

さらには、3月にオープンする市民文化ホール“アートキューブズ”を、市民のサードプレイスとして、また、文化芸術の拠点として魅力を広く発信し、まちの賑わいを生み出す各種イベントやコンサートの誘致を進めてまいります。あわせて、パートナー事業者との公民連携により駅前再整備基本計画を策定するとともに、まちなかへのアリーナ建設に向けた整備手法などの検討を進め、駅周辺の各要素が連動したウォークアブルなまちづくりに取り組んでまいります。

(3) 自然と産業の共生による 経済発展の最大化

世界の潮流となったゼロカーボンへの取組は、地球環境の保全と産業振興の両立を目指す本市にとり、持続的な経済発展を牽引する原動力となります。

試掘が開始された先進的CCS事業や、水素、アンモニアをはじめとする次世代エネルギー拠点の形成など、市内で進行しているGX関連事業について、引き続き事業主体や関係機関と緊密に連携し、ゼロカーボンシティの実現と地域産業の振興に邁進してまいります。

あわせて、国内外の企業に対する情報発信や視察ツアー、トップセールスを交えた戦略的な誘致活動を展開し、苫東エリアにおける次世代半導体関連産業や大規模データセンターなどの更なる集積を図ってまいります。

また、自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例に基づき、安全な生活環境と自然との調和を最優先としながら、遊休市有地を活用した再生可能エネルギーの地産地消に努めてまいります。同時に、昨今のGX施策の進展など、著しい情勢変化を踏まえた環境基本計画の改定を行ってまいります。

さらに、IRを含めた国際リゾート構想については、北海道が“統合型リゾート(IR)に関する基本的な考え方”を改訂する方針であることが

ら、立地自治体として北海道の検討に即応できるよう、構想の更新などを着実に取り組み、本市の将来に向けた新たな価値創造に挑戦してまいります。

自治体運営に関する取組

- (1) 市民によるまちづくりの推進
- (2) 健全な行財政運営の推進

まちづくりの目標に関する取組

- (1) 共に支え合い健やかに暮らすまち
- (2) 明日を拓く力みなぎる産業のまち
- (3) 学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまち
- (4) 自然と環境にやさしいまち
- (5) 安全・安心で快適に暮らすまち

むすび

本市は、先人から引き継がれた海路と空路という、国内はもとより世界に通じる大きな2つの路があることにより、多様な産業が集積する産業拠点都市として発展してまいりました。

そして今、次世代産業やゼロカーボンといった新たな時代のうねりの中で、本市はまさに、かつてない飛躍を遂げるための重要な局面を迎えています。

私が目指す“選ばれるまち 苫小牧”の実現は、行政の力だけで成し遂げられるものではありません。市民一人ひとりが主役となり、多様な個性が輝き、互いに支え合いながら新たな価値を創造していく、そのような“市民総活躍”の姿こそが、次代を担う子どもたちが自らのふるさとに誇りを持ち、夢を描けるまちの礎となります。

市民や議員の皆様のお力添えをいただきながら、私はどのような困難にも怯むことなく、未来を信じて“挑戦”を続ける強い決意を持って、令和8年度の市政を推進してまいります。

掲載内容は要約です。全文は市役所2階市民情報コーナー、各出張所、市HPでご覧になれます。



▲全文はこちら

特集 1

教育行政執行方針

詳細 教育部総務企画課 ☎(32)6739



教育長
やまもと しんじ
山本 俊介

▶ 方針1 ◀ 社会で生きる学びの推進

1 確かな学力の育成

子どもたちが様々な問題に対し、自ら働きかけ、よりよく解決できるよう、すべての教科において、探究的な学びの質を高めてまいります。

また、子どもたち自身の学びの必要感や興味関心に基づいて、自分に合った方法で学びを広げる学習習慣が定着するよう、「新・学びの3か条」を策定いたします。

2 これからの時代に求められる資質・能力の育成

子どもたちが自らの視野や考えを広げるために、意図をもって多様な他者と対話や交流ができる力を身に付けられるよう、ICTを活用したコミュニケーションの機会を充実させてまいります。

また、子どもたちが確かな英語力を向上できるように、ALTを有効に活用した授業の実施と、イングリッシュ・カフェなど、学んだ英語を実践的に活用する機会の創出を両輪として取り組んでまいります。

3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成

子どもたちが最適な判断力や実践意欲を高めることができるよう、「心に問いかけ、心で考える」道徳教育の充実を図ってまいります。

また、誰もが安心して生活できる社会の担い手としての心構えや行動力を高めることができるよう、いじめを自分事としてとらえ、他者に対する受容と尊重の心を育む人権教育を進めてまいります。

4 体力向上・健康教育の充実

子どもたちが運動習慣を形成できるよう、自分たちで話し合い、試行錯誤するなかで、技能の上達や仲間と運動することの面白さを実感できる体育授業を創意工夫してまいります。

また、スマートフォン等の利用をめぐる様々なトラブルが発生しておりますが、加害者や被害者にならないための規範意識や適切な判断力、行動力を身に付けられるよう、情報モラル教育の充実に取り組んでまいります。

さらに、望ましい食習慣を形成できるよう、各学校の食に関する指導計画に基づき、地場産物の活用など地域と密着した取組を推進するほか、残食を減らすなど、SDGsの推進に取り組んでまいります。

5 特別支援教育の充実

すべての子どもが障がいに対する理解を深めることができるよう、共に学び、一人ひとりの個性や特性を響かせ可能性を伸ばし合うなかで、共生する力を育む特別支援教育を推進してまいります。

また、医療的ケアが必要な児童生徒が安心して学べるよう、医療的ケア実施要綱に基づき学校・家庭・医療機関との連携による学びの環境と支援体制の整備に努めてまいります。

▶ 方針2 ◀ 学校・家庭・地域の思いをつむぐ体制の確立

1 学校段階間の連携・接続の推進

園児や児童生徒が、培った力を発揮して、学びに対する高揚感や夢実現への学びの必要感をもって次の段階に進むことができるよう、幼小・中高の一層の連携強化を図ってまいります。

また、児童生徒が自身の弱点を克服し、自信と

意欲を高め新たな学びへ向かうことができるよう、確かな児童生徒理解のもと、系統的かつ一貫性のある指導の改善・充実に努めてまいります。

2 不登校児童生徒への支援の充実

新たに医療機関との連携を図るため、教育支援センターあおば学級を移転するほか、校内教育支援センターに配置する不登校対策支援員の増員や運営事例集の展開など、体制の強化と効果的な活用を促進してまいります。

また、不登校児童生徒のニーズに応じた学びの場の選択肢を拡充するため、新たな試みとして、勇払中学校を東部地区不登校対策連携校と位置づけ、小規模校での学びを選択できるようにいたします。さらに、SSW、関係機関との緊密な連携により、的確な実態把握のもと、児童生徒の自立心の醸成と個々の行動実践につなぐ計画的支援の充実を図ってまいります。

3 学校と地域の連携・協働の推進

子どもたちが未来の社会のつくり手として、必要な素養と自らの夢の基盤となる資質・能力を育むことができるよう、地元企業や各学校運営協議会との協働により、ふるさと苫小牧を丸ごと教材とした、実社会で生きる学びの創造と充実に努めてまいります。

また、総合的な学習の時間では、社会で生きる力を身に付けることができるよう、中学校1校をモデル校として、地元企業と連携した課題解決型の教育プログラムを実践・検証してまいります。

さらに、子どもたちがスポーツ・文化活動に親しめる環境と持続可能な活動機会の確保に向けて、「とまこまい型部活動地域移行ビジョン」に基づき、学校施設の安全対策や地域クラブへの支援など、引き続き部活動の地域展開を推進してまいります。

4 学びのセーフティネットの構築

学校給食の質の向上のため、適正な給食費を設定するとともに、国が実施する「学校給食費の抜本的な負担軽減」等を活用し、保護者負担の大幅な軽減を図ってまいります。

また、教材費等の学校活動費縮減や提出物の見直しを各学校で継続するとともに、市教委が好事例を共有するなど保護者負担軽減に向けた取組を推進してまいります。

5 教育環境・学校施設・設備の充実

クラス替えが可能な学校規模のもと、子どもたちが多様な人間関係のなかで成長する環境を整備するため、保護者、地域に丁寧に説明しながら「苫小牧市立学校再編ビジョン」を策定してまいります。

また、子どもたちが安全安心な環境で学べるよう、大成小学校改築工事に着手するほか、泉野小学校暖房給湯設備改修などの老朽化対策事業や、勇払地区の義務教育学校整備事業などを進めてまいります。

さらに、教員一人ひとりが“動きやすさ”と“動きがよい”の両方を感じられる職場となるよう、「働き方改革加速化計画」に基づき、業務量の軽減などの取組を推進してまいります。

すべての市民がライフステージに合わせて、主体的かつ継続的に学ぶ機会を充実させるため、セカンドブック事業やナナカマド教室などの取組を継続します。

また、地域課題の解決や共生社会の実現に向けた市民の学習ニーズに対応するため、関係機関等と連携し出前講座の充実に努めます。

2 いつでも、誰とでも学べる環境づくり

多くの市民が生涯学習に参加し、学びの循環を構築するため、とまこまいアーティスト・バンクや生涯学習人材バンクの情報を提供し、積極的な活用を推進してまいります。

また、市民の学習意欲を創出するきっかけとなる、生涯学習だよりやサークルガイドなどの情報を広く提供するとともに、長寿社会のニーズに応じた学びと成果が地域に共有されるよう、長生大学などの活動の充実を図ってまいります。

3 文化・芸術がいつも身近にあるまちづくり

文化・芸術活動の継続性を確保するため、新たな「文化芸術振興推進計画」に基づき、文化芸術活動支援補助事業や、学校文化大会開催運営補助事業を実施し、市民、団体、子どもたちの活動を支援してまいります。

また、広く市民が文化芸術に親しめる機会を拡充するため、水谷龍二氏の演劇公演や小・中学生を対象にした樽前アートスクールなどの体験事業を開催し、芸術文化で豊かな心をつなぐまちづくりの推進に努めます。

科学センターにおいては、宇宙ステーション“ミール”をはじめとした科学展示などにより、科学に対する興味関心を育ててまいります。

また、市民・学校・関係団体と連携し、プラネタリウムやミール展示館でのイベントを開催するなど施設の有効活用を促進し、生涯にわたり科学を学ぶことができる施設としての充実に努めてまいります。

さらに、今後のリニューアルに向けて、駅前再整備の検討のなかで、関係部署との協議を継続して行ってまいります。

美術博物館においては、棟方志功の版画における北国の特性に焦点を当て、普遍的な美の本質に迫る特別展「棟方志功の美の神髄」を開催いたします。

また、文化的な素養や郷土への愛着と誇りを高め、豊かな感性を育む機会を充実させるため、写真家石川直樹が手掛ける“火山”をテーマにした写真作品のほか、縄文時代の謎の遺物を介した不思議な世界の紹介や本市の娯楽から文化の発展の歴史を紹介する企画展などを開催いたします。

中央図書館においては、地域の情報拠点として市民に喜ばれ、あらゆる世代の方が自主的に読書活動を行うことができるよう、読書環境の整備に努めてまいります。

また、「子どもの読書活動推進計画」に基づき、親子が気軽に利用できるよう、こぞでtimeや赤ちゃんとも楽しむ絵本ひろば事業を実施するとともに、昨年11月から市内すべての小中学生が利用できるようになった電子図書館について、学校との連携をさらに強化してまいります。

▶ 方針3 ◀ すべての人が学び続け活躍できる社会の実現

1 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり



広報 とまこまい

Tomakomai
2026
vol.1877
4

特集①
市政方針／教育行政執行方針 2

特集②
4月から市の組織が変わります 6

特集③
令和8年度予算が決まりました 8

カルチャーガイド・おでかけガイド 10

健康ガイド
健康教室／健康相談／健康NEWS ほか 12

今月の市からのお知らせ
福祉／暮らし／催し／講座／募集／相談 15

市政トピックス
届け出挙式ご予約受け付け中!!／
脳ドック・PET/CTがん検診／
令和8・9年度苫小牧市職員採用WEB説明会／
ごみ分別に便利!「苫小牧ごみナビ」と「クリーンとまこまい」／
市内路線バス無料乗車証が変わります!／
子どもたちが実践したゼロカーボンの取り組みが
顕彰を受けました!／
ライト・イット・アップ・ブルー2026 inとまこまい withいぶり
..... 26

スポーツシティとまこまいプロジェクト 29

とまこまい日記 29

みんなの広場
今月の「ひと」／簡単!時短!レシピ／編集後記 ほか 30

広報とまこまいは以下の方法でも読めます



市役所・出張所の連絡先

- 市役所 〒053-8722 苫小牧市旭町4丁目5番6号
☎0144(32)6111(代表)
- 勇払出張所 〒059-1372 苫小牧市市勇払33番地
☎0144(56)0003
- のぞみ出張所 〒059-1272 苫小牧市のぞみ町1丁目2番5号
☎0144(67)0464
- 沼ノ端出張所 〒059-1304 苫小牧市北栄町3丁目3番3号
☎0144(55)0979

市政に関するご意見、ご提案などは

- 協働男女平等参画室
☎0144(32)6152
FAX 0144(34)7110
メールアドレス
kyodosankaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

苫小牧市役所
ホームページはこちら ▶
https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/

とまこまい DATA

人口と世帯(2月末)

総数 ▶ 163,722人
(対前月比:239人減)

男性 ▶ 80,496人
女性 ▶ 83,226人

世帯数 ▶ 91,392世帯

ストップ・ザ・交通事故!

交通事故発生状況(1月1日~2月28日)

発生件数	68件	(前年比15件増)
死者	1人	(前年比1人増)
傷者	74人	(前年比16人増)

ユニバーサルデザインや環境への取り組み



広報とまこまいは、誰もが見やすいようにユニバーサルデザインに配慮した色やフォントを使用している。また、植物油インキ・カーボンオフセット用紙を使用し、環境に配慮しています。



とまこまっぴゅ ©2011 苫小牧市

特集 2

4月から

市の組織が変わります

詳細 行政経営室
☎(32)6169

より効率的で質の高い行政サービスを提供するために、市の組織を変更します。

組織変更概要

※会計課・上下水道部・教育部は変更なし

旧組織

総合政策部	総務部	財政部	市民生活部	環境衛生部
政策推進室	行政監理室	財政課	危機管理室	ゼロゴミ推進室
政策推進課	服務担当	契約課	市民ホール建設準備室	ゼロゴミ推進課
秘書広報課	行革担当	管財課	市民生活課	施設管理課
東京事務所	人事研修担当	市民税課	窓口サービス課	ゼロカーボン推進室
協働・男女平等参画室	厚生担当	資産税課	マイナンバー担当	ゼロカーボン推進担当
市民自治推進担当	ICT推進室	納税課	保険年金課	脱炭素先行地域推進担当
男女平等参画担当	総務課	工事監	勇払出張所	環境保全担当
未来創造戦略室	法務文書課		のぞみ出張所	環境生活課
都市再生担当			沼ノ端出張所	
国際戦略担当				
まちづくり推進室				
まちづくり推進課				
交通政策担当				
空港政策課				
スポーツ都市推進課				
プロスポーツ誘致担当				

新組織

新設・変更する組織

総合政策部	総務部	財政部	市民生活部	環境衛生部
政策推進室	行政経営室	行財政改革推進室	危機管理室	ゼロゴミ推進室
政策推進課	服務担当	財政担当	地域活動支援室	ゼロゴミ推進課
シティプロモーション課	人事研修担当	契約担当	コミュニティ施設担当	廃棄物処理課
秘書課	給与厚生担当	管財担当	地域支援担当	ゼロカーボン推進室
空港政策課	DX推進室	行政改革担当	防犯交通安全担当	ゼロカーボン推進担当
協働男女平等参画室	総務課	税務室	プレミアム付商品券室	脱炭素先行地域推進担当
市民自治推進担当	法務文書課	市民税課	窓口サービス課	環境保全担当
男女平等参画担当		資産税課	マイナンバー担当	環境生活課
観光スポーツ室		納税課	保険年金課	
観光政策課		工事検査課	勇払出張所	
スポーツ都市推進課			のぞみ出張所	
プロスポーツ誘致担当			沼ノ端出張所	
未来創造戦略室				
都市再生担当				
国際戦略担当				
まちづくり戦略担当				
交通戦略担当				
東京事務所				

福祉部	健康子ども部	産業経済部	都市建設部	市立病院	消防本部
生活支援室	子ども家庭支援室	企業政策室	総務課	医局	予防室
総務課	子ども育成課	港湾・企業振興課	開発管理課	医療技術部	予防担当
生活支援第1課	子ども支援課	工業・雇用振興課	道路建設課	看護部	査察担当
生活支援第2課	子ども相談課	テクノセンター	維持課	薬剤部	危険物担当
生活者支援給付金室	青少年課	産業振興室	緑地公園課	事務部	共同指令センター準備室
総合福祉課	健康支援課	商業振興課	建築指導課	経営管理課	総務課
障がい福祉課		観光振興課	建築課	医事課	警防課
発達支援課		農業水産振興課	設備課	医療安全対策室	消防署
介護福祉課			住宅課	感染制御室	介護調査課
				地域医療連携室	消防1課
				診療情報管理室	消防2課
					救急課
					指令1課
					指令2課
					未広出張所
					日新出張所
					錦岡出張所
					沼ノ端出張所
					新富出張所

健康福祉部	子ども未来部	産業経済部	都市建設部	市立病院	消防本部
生活支援室	子ども家庭支援室	企業政策室	住宅政策室	医局	予防室
総務支援課	子ども相談担当	企業港湾政策課	住まい支援課	医療技術部	予防担当
生活支援第1課	母子保健担当	企業誘致戦略担当	建築指導課	看護部	査察担当
生活支援第2課	発達支援担当	工業雇用政策課	市営住宅課	薬剤部	危険物担当
生活者支援給付金室	子ども政策課	テクノセンター	建設経理課	事務部	共同指令管制室
保健医療介護推進室	幼保施設課	商業振興課	開発管理課	経営戦略室	指令1課
医療介護連携課	子育て応援課	農林水産振興課	道路建設課	経営管理課	指令2課
健康づくり課	子ども若者支援課		維持課	医事課	総務課
介護福祉課			道路管理担当	医療DX推進室	警防課
総合福祉課			緑地公園課	医療安全対策室	消防署
障がい福祉課			建築課	感染制御室	管理調査課
			設備課	患者サポートセンター	消防1課
					安全教育担当
					消防2課
					安全教育担当
					救急課
					未広出張所
					日新出張所
					錦岡出張所
					沼ノ端出張所
					新富出張所



令和8年度の 予算が決まりました

詳細
行財政改革推進室
☎(32)6212

今年度の予算は、物価高騰などの社会経済情勢や国の政策動向を踏まえ、市民生活に配慮しつつ、「苫小牧市総合計画第7次基本計画」と「スポーツシティとまこまいプロジェクト」に関する施策を重点化し、予算を編成しました。市政方針に関わる主な事業の予算額と内容をお知らせします。

重点施策

● スポーツ都市宣言60年記念事業 スポーツ関連イベントの実施および記念グッズの作成	380万円
● TOMASEIフットボールフィールドグラウンド改修事業 芝生張替などに係る実施設計	2,831万円
● 第99回日本学生氷上競技選手権大会開催事業 日本学生氷上競技選手権大会開催に係る補助	300万円
● プロスポーツ誘致関連事業 名古屋グランパスの夏季合宿・北海道日本ハムファイターズファーム施設誘致に係る各種費用	719万円
● 観光振興ビジョン推進事業 産業観光推進事業、アミメツーリズム推進事業、とまこまいコスプレフェスタ補助金など	1,845万円
● 宿泊税導入事業 宿泊税導入に伴う特別徴収義務者(宿泊施設)に対する補助金など	1,166万円

● こども計画策定事業 計画策定に係るニーズ調査および策定作業	1,065万円
● 医療的ケア児等支援事業 医療的ケア児レスパイト事業の実施	688万円
● 包括的支援体制整備事業(重層事業) 世代や属性を超えて住民同士が交流できる多様な場や居場所を整備	440万円
● ひとり親養育費確保支援事業 公正証書などの作成、不払いの養育費の請求などに要する本人負担費用などに対する助成	210万円
● 障がい者就労推進事業 障がい者雇用に取り組み企業への支援や職場体験学習の企画・企業・事業所説明会の実施など	544万円

● 都市再生コンセプトプラン推進事業 都市再生コンセプトプランの実現に向け、まちの魅力向上を実施	2億2,549万円
● 次世代産業等企業誘致事業 天下経済フォーラム参加、現地視察ツアーの開催など	2,313万円

自治体運営に関する取り組み

● 総合福祉会館等補助 総合福祉会館などの建設や改修事業に対する補助	770万円
● 市民自治推進事業 市民および各種団体の市民参加に対する意識向上と市民自治のまちづくりを推進	75万円
● 男女平等参画推進事業 ジェンダーギャップの解消や男女平等参画社会の実現へ歩みを促進	234万円
● 非核平和事業 中学生広島派遣事業や原爆パネル展の実施など	95万円

● 働き方改革推進事業 働き方改革と健康経営を一体的に推進し、質の高い行政サービスの提供につなげる	181万円
● 全庁舎ネットワーク基盤整備事業 ICTを活用した行政サービスの高度化や簡素化・効率化を推進	2億4,337万円

まちづくりの目標に関する取り組み

● 地域医療・介護連携推進事業 医療資源の現状分析や客観的なデータに基づき政策を策定	1,588万円
● 医療機器器具整備事業 高度医療需要に対応した医療機器の整備	3億500万円
● 福祉のまちづくり推進事業 障がい特性の理解を進める取り組みや誰もが暮らしやすいまちを目指した計画の策定	1,951万円
● 介護職員就業支援事業 介護人材の確保や離職防止を支援することで介護人材不足の改善を図る	971万円
● いよいよ北保育園建替事業 老朽化した市立いよいよ北保育園の園舎建替え	3億4,042万円

● テクノセンター機器整備事業 企業における製品の品質向上や高機能化、生産技術の高度化を支援	1,661万円
● 創業促進・商業にぎわい事業 商店街振興策の実施促進のためのイベント・環境整備等助成事業などの実施	1,930万円
● 就農者等支援事業 新規就農者に対する農業設備などへの初期投資の助成など	2,300万円
● 苫小牧産農水産物プロモーション事業 ホッキ貝などの苫小牧産水産物の安定的な供給や促進を支援	426万円

まちづくりの目標に関する取り組み

● 森林整備事業 市内森林の適正な経営管理や維持管理	1,950万円
● 就業支援事業 若者や女性などの活躍促進、雇用機会の創出を支援	5,997万円
● 植苗・美沢地区テレビ共同受信施設光ファイバーケーブル化事業 既存のテレビ共同受信施設の改修	6,243万円
● 苫小牧港管理組合負担金 岸壁・道路改良整備、用地造成など	8億36万円
● 苫小牧CCUS・ゼロカーボン推進協議会負担金 実証試験などのプロジェクトや関連産業の誘致や雇用創出など	160万円

● 外国語教育推進事業 外国語指導助手(ALT)の任用により、小・中学校の英語指導に活用	1億1,561万円
● 市内魅力発信進学促進事業 プロモーション動画の作成、SNSなどによる周知	122万円
● 奨学金等返還支援事業 大学等高等教育機関を卒業後、市内に定住し就職した方の奨学金などの返還に対する補助	435万円
● 国際化推進事業 多文化共生情報発信事業、国際交流サロン運営事業の実施など	1,655万円
● こども国際交流事業 国際的な視野を持った人材を育成	1,132万円
● はちとまネットワーク事業 スポーツ、観光、物流・貿易・エネルギー、文化の分野を軸に両市の連携を推進	198万円

● 野生鳥獣等生活環境被害対策事業 ヒグマ出没に関する対策、エゾシカの市街地出没、交通事故の低減対策など	1,921万円
● ゼロカーボン推進啓発事業 ゼロカーボンの取り組みを推進する各種啓発イベントなどの開催	255万円
● 霊葬場整備事業 高丘霊葬場の整備	2億4,744万円
● 環境学習交流施設整備事業 環境学習交流施設の整備に係る諸経費	817万円
● 学校給食残渣資源化事業 給食残渣のバイオガス発電への活用	204万円

● 住宅建設事業 日新団地建替に係る工事など	17億7,619万円
● 空家等対策推進事業 相談会、セミナーの開催、空家解体費用に対する一部補助など	338万円
● 勇の原公園整備事業 ウトナイ地区に新規公園の整備	2億6,390万円
● 上水道の整備 配水管新設・改良工事、検漏量水器取替工事など	19億9,689万円
● 下水道の整備 管渠整備、施設の長寿命化対策など	21億5,152万円
● 道路整備事業 幹線道路・生活道路・道路照明の整備など	20億2,404万円

● とまこまい版MaaS構築事業 勇弘と沼ノ端をつなぐモビリティサービスの実証運行	532万円
● 救急車両整備事業 老朽化の著しい車両および救急資器材を更新	4,705万円
● 避難所等自動解錠事業 避難所などでの自動解錠サービスの導入	499万円
● 河川整備事業 河川や排水路の老朽化対策、環境整備	1億7,680万円
● 交通安全施設整備事業 通学路標識の更新・補修、老朽化した横断歩道灯の更新など	452万円
● 防犯対策事業 公園や通学路への防犯カメラの設置	564万円
● 消費者行政推進交付金事業 消費生活に係る情報提供および啓発などの実施	95万円
● 漁港区エアリアルブランディング事業 漁港区エリアの再整備に向けたリアルブランディング構想の検討	2,000万円

今後も予算の効率的・効果的な執行に努め、財政の健全性を確保しながら、さまざまな課題に対応できる持続可能な財政運営を目指していきます。

令和8年度 予算の総括

一般会計は1.7%の減、特別会計は1.2%の増、
企業会計は4.6%の増

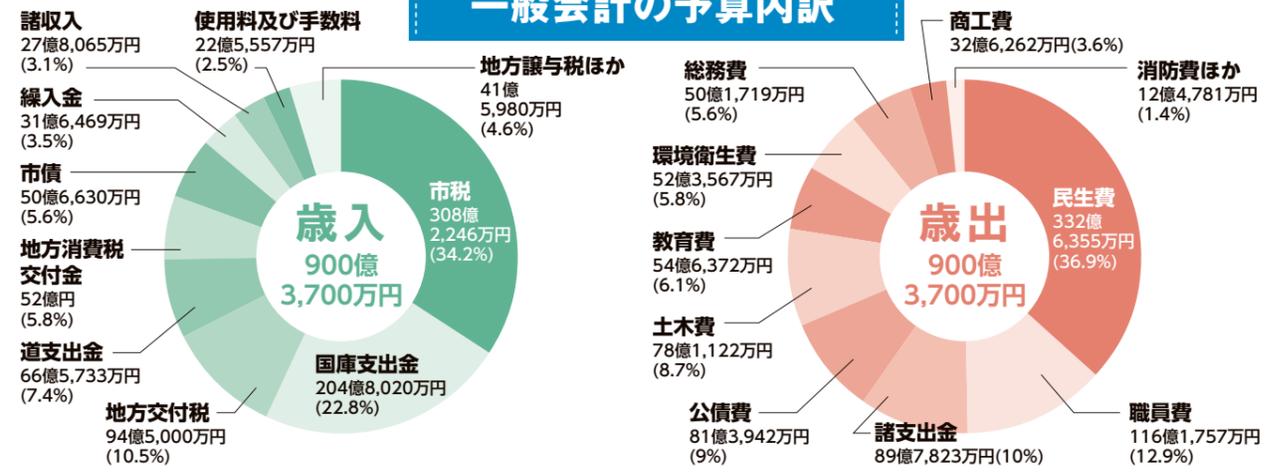
今年度の一般会計の予算は900億3,700万円で、前年度より15億3,800万円の減額となりました。これは、学校、道路、公園などの整備を行うための経費である普通建設事業費のうち、苫小牧市民文化ホール整備運営事業費や東胆振指令業務共同運用事業費などの大型事業費が減額したことによるものです。

特別会計予算は、343億652万円で、前年度より4億1,874万円の増額となりました。これは、後期高齢者医療の広域連合納付金が増額となることなどによるものです。

企業会計の予算は、244億935万円で、前年度より10億7,261万円の増額となりました。これは、水道事業の工事費が増額となることなどによるものです。

令和8年度予算 1,487億5,287万円				
会計名	8年度予算額	7年度予算額	比較増減	増減率(%)
一般会計	900億3,700万円	915億7,500万円	△15億3,800万円	△1.7
特別会計				
国民健康保険事業	150億8,889万円	155億1,697万円	△4億2,808万円	△2.8
介護保険事業	157億1,003万円	153億5,477万円	3億5,526万円	2.3
後期高齢者医療	35億760万円	30億1,604万円	4億9,156万円	16.3
計	343億652万円	338億8,778万円	4億1,874万円	1.2
企業会計				
水道事業	46億3,739万円	41億2,202万円	5億1,537万円	12.5
下水道事業	61億3,714万円	59億4,082万円	1億9,632万円	3.3
市立病院事業	135億5,605万円	131億9,390万円	3億6,215万円	2.7
公設地方卸売市場事業	7,877万円	8,000万円	△123万円	△1.5
計	244億935万円	233億3,674万円	10億7,261万円	4.6
合計	1,487億5,287万円	1,487億9,952万円	△4,665万円	△0.0

一般会計の予算内訳



歳入科目の説明

- **市税**
市民税、固定資産税、たばこ税など
- **国庫支出金**
国からの負担金や補助金
- **地方交付税**
市の財政力に応じて国から交付されるもの
- **道支出金**
道からの負担金や補助金
- **地方消費税交付金**
市の人口などに応じて道から交付されるもの
- **市債**
大きな事業を行うときに借入れるお金
- **繰入金**
各種基金(貯金)から一般会計へ繰り入れるお金
- **諸収入**
貸したお金の返済金や広告料収入など
- **使用料及び手数料**
施設の使用料やごみ処理手数料など

歳出科目の説明

- **民生費**
障がい者や高齢者に対する福祉、子育て支援など
- **職員費**
市職員の給与、退職金など
- **諸支出金**
企業会計や特別会計に支出するお金など
- **公債費**
大きな事業を行うときに借りたお金の返済金
- **土木費**
道路の整備や除雪、公園整備など
- **教育費**
学校教育や文化の振興など
- **環境衛生費**
ごみの処理や施設整備、健診事業など
- **総務費**
庁舎管理、防災、選挙など
- **商工費**
商工業、観光振興など

カルチャーガイド

文化の魅力を楽しめるイベント情報です!



施設情報



科学センター 中央図書館 美術博物館

科学センター

所 旭町3-1-12 ☎(33)9158
利用時間 9時30分～17時(申し込みは8時45分開始) 休館日 毎週月曜日

行事名	内容	とき	対象・定員・申し込み・その他
プラネタリウム	春の番組 「アメリカインディアンに伝わるおおぐま座の民話」	4月24日(金)まで 5月8日(金)～24日(日) 14時、15時30分(土・日曜日、祝日、春休みは11時30分も投影)	定各40人 直接会場へ ※投影日の前月から予約可(当日も受付)
	ゴールデンウィーク特別投影 「ぼくたち惑星8兄弟」	4月25日(土)～5月6日(水) 11時30分、14時、15時30分(土・日曜日、祝日は10時30分も投影)	
ミールライトアップ展示 Light It Up Blue	世界自閉症啓発デーにあわせ、宇宙ステーション「ミール」をブルーにライトアップ	4月2日(水)～8日(水) 17時～20時	定なし 直接会場へ
特別展示 「木の五月人形」	元ボランティア指導員が制作したオリジナルティあふれる展示	4月25日(土)～5月6日(水) 9時30分～17時	
こどもの日工作教室 「竹馬を作ろう」	のこぎりや金づちを使って、木の竹馬を作る	5月5日(木) 10時、13時30分	定小・中学生(小学3年生以下は保護者同伴) 定各6組(1家族1組) 抽選 田4月9日(水)～15日(火)にHPで
星空観望会	天文台で少し欠けた金星を観望する ※1組10分程度	5月15日(金) 18時～19時 ※悪天候時は中止	定中学生以下は保護者同伴 定6組(1組6人まで) 申し込み順 田4月10日(金)から電話で

中央図書館

所 末広町3-1-15 ☎(35)0511 利用時間 9時30分～20時 休館日 毎週月曜日、24日(金)

行事名	内容	とき	対象・定員・申し込み・その他
読み聞かせ	●4月4日(土) 10時30分～11時、13時30分～14時=当日発表 ●4月19日(日) 14時～14時30分=「くものむいち」		所1階おはなしコーナー 定各10人 直接会場へ
赤ちゃんを楽しむ 絵本ひろば	絵本の読み聞かせや絵本紹介、読書相談	4月17日(金) 10時～11時	所2階講堂 直接会場へ 定0～1歳児と保護者 田図書館利用カード、バスタオル
美術博物館×図書館コラボ企画 図書館文化セミナー 石川直樹氏講演会 「地球を旅する」	写真家・石川直樹氏による講演会 書籍販売、サイン会開催	4月18日(土) 13時30分～15時(13時開場)	所2階講堂 定100人 申し込み順 田直接または電話で
ストーリーテリング おはなしの時間	「おおかみとしちひきのこやぎ」	4月18日(土) 14時～14時30分	所2階会議室 定10人 直接会場へ

美術博物館(あみゅー)

所 末広町3-9-7 ☎(35)2550 利用時間 9時30分～17時 休館日 毎週月曜日

行事名	内容	とき	対象・定員・申し込み・その他
苫小牧美術協会春季展	苫小牧美術協会会員などのさまざまなジャンルの作品を展示	4月7日(木)～11日(土) 10時～17時 ※最終日は15時まで	所第1、2展示室 田苫小牧美術協会 ☎080(3292)2250(藤沢氏)
ボランティア募集	展示会の監視やワークショップ補助などのボランティアを募集	4月17日(金) 13時30分から(予定)	定心身ともに健康で継続的に活動可能な18歳以上の方 田4月1日(水)～10日(金)に美術博物館(HPでダウンロード可)、中央図書館、各出張所・コミセンで配布の申込書を直接または郵送(必着)で
企画展「はじまりの火山 石川直樹展」	国際的な活動で知られる写真家・石川直樹氏による「火山」をテーマにした写真展	展示期間 4月18日(土)～6月21日(日)	
特集展示「はっけん! 樽前山～登山道で出会う自然～」	樽前山の登山道から楽しむことができる、鳥や植物などの生き物、火山の景観などを紹介	展示期間 4月18日(土)～11月23日(月)	定一般300円、高大生200円、中学生以下無料
中庭展示 Vol.22 森迫暁夫「もしかして縄文人」	自然や生命の循環、縄文などから着想を得た作品を手掛ける、森迫暁夫氏による新作インスタレーションを紹介	展示期間 4月18日(土)～11月23日(月)	
美術博物館大学講座	苫小牧および北海道の自然、歴史、考古、芸術に関する講座	5月～令和9年2月 全9回(8月を除く)、月1回 土曜日	定1,300円 定100人 抽選 田4月1日(水)～17日(金)に往復はがきまたはHPで ※詳細は生涯学習だよりまたはHPで

アイコンの見方 ① とき ② 所 ③ 対象 ④ 内容 ⑤ 料金(料金記載のないものは無料) ⑥ 定員 ⑦ 持参する物 ⑧ 申し込み ⑨ 詳細

おでかけガイド

おさまと一緒に参加できるイベント情報です!



施設情報



子育て支援センター 子育てルーム 児童センター 利用者支援事業

子育て支援センター

所 本幸町1-2-21 ☎(33)4751 利用時間 9時30分～16時 休館日 日曜日、祝日

行事名	内容	とき	対象	定員・その他	申し込み
びよびよタイム	親子で交流をする	4月7日(火) 10時～11時	0～12カ月の子どもと保護者	定バスタオル	なし 直接会場へ
親子ふれあいあそび	牛乳パックで積み木を作る	4月16日(水) 10時～10時45分	0歳～1歳6カ月の子どもと保護者	定15組 申し込み順	4月2日(水)から9時30分～17時に電話で
	親子でセサミトーストを作る	4月24日(金) 9時45分～10時30分、11時～11時45分	1歳6カ月～3歳の子どもと保護者	定各8組 申し込み順 田飲み物、おしぼり、紙皿、エプロン、三角巾	
育児講座 生け花にチャレンジ	花に興味を持ち、生け花を楽しむ 講師 田中悦子氏	5月11日(月) 10時～11時	3歳～就学前の子どもと保護者	定500円 当日納入 定10組 申し込み順 田はさみ、持ち帰り用の袋	4月20日(月)から9時30分～17時に電話で
育児講座 ベビーマッサージ	親子でリラックスした時間を過ごす	5月21日(水) 9時45分～10時30分、11時～11時45分	2～11カ月の子どもと保護者	定330円 当日納入 定各6組 申し込み順 田バスタオル	

あけの保育園子育てルーム

所 明野新町5-13-30 ☎☎(57)3576 田二次元コードで
利用時間 9時30分～12時、13時30分～16時 休館日 土・日曜日、祝日

行事名	内容	とき	対象	定員・その他	申し込み
手形アート	子どもの手形・足形を記念に残す 講師 あべゆきえ氏	4月14日(火) 10時～11時30分	0歳～就学前の子どもと保護者	定1,000円 当日納入 定6組 申し込み順 田飾る写真、のり、はさみ	4月1日(水)9時30分から上記二次元コードで
こどもの日 セルフフォト	子どもをかわいく写す 講師 あべゆきえ氏	4月22日(水) 10時～11時30分	0歳～就学前の子どもと保護者	定1,000円 当日納入 定10組 申し込み順 田カメラ	
リフレッシュピラティス	楽しく動き姿勢改善をする 講師 山口真喜子氏	4月23日(木)、5月7日(水) いずれも10時～11時	0歳～就学前の子どもと保護者(託児あり)	定1,000円 当日納入 定各6組 申し込み順 田ヨガマット、飲み物、タオル	

錦岡保育園子育てルーム

所 宮前町2-28-15 ☎(68)6655
利用時間 9時～12時、13時30分～15時30分 休館日 土・日曜日、祝日

行事名	内容	とき	対象	定員・その他	申し込み
赤ちゃん集まれ～☆	こいのぼりを作る	4月23日(木) 10時～11時	3～11カ月の子どもと保護者	定10人 申し込み順	4月9日(水)から10時～16時に電話で

沼ノ端おひさま保育園子育てルーム

所 沼ノ端中央4-12-27 ☎(55)0705
利用時間 9時～12時、13時～15時30分 休館日 土・日曜日、祝日

行事名	内容	とき	対象	定員・その他	申し込み
パパママ救急隊員養成講習	乳幼児心肺蘇生、窒息解除などの応急手当 講師 市消防署救急課職員	4月24日(金) 9時30分～10時45分	0歳児～就学前の子どもと保護者	定沼ノ端コミセン 定4組 申し込み順	4月17日(金)から12時30分～16時に電話で

みその保育園子育てルーム

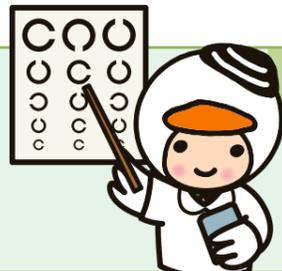
所 美園町4-26-10 ☎090(1524)1813
利用時間 10時～15時 ※水曜日は14時まで 休館日 土・日曜日、祝日

行事名	内容	とき	対象	定員・その他	申し込み
こいのぼり作り	親子でこいのぼり飾りを作る	4月15日(水)、21日(火) 10時～10時45分、11時～11時45分	0～4歳の子どもと保護者	定各4組 申し込み順	4月2日(水)から9時～17時に電話で

☎電話番号 ☎ファクス 📧Eメールアドレス 担当市の担当

健康ガイド

健康についてのお知らせです!



休日当番病・
医院は
ホームページでも
ご覧になれます!



4月の休日当番病・医院(外科・歯科)

診療時間 | 外科=9時~17時 歯科=9時~12時 詳細 医療介護連携課 ☎(84)5159

4/5(日) 外科 アーク整形外科
クリニック
☎(68)6111

4/5(日) 歯科 川沿歯科医院
☎(76)6480

4/12(日) 外科 同樹会苦小牧病院
☎(36)1221

4/12(日) 歯科 うとない歯科
☎(53)8888

4/19(日) 外科 苦小牧日翔病院
☎(72)7000

4/19(日) 歯科 いずみファミリー歯科
☎(55)0774

4/26(日) 外科 ハート整形
ペインクリニック
☎(38)6999

4/26(日) 歯科 やよいフレンド歯科
☎(75)2000

4/29(水) 外科 苦小牧泌尿器科・
循環器内科
☎(57)0455

4/29(水) 歯科 カメル
デンタルクリニック
☎(57)5100

夜間・休日急病センター

内科 小児科 旭町2-9-2 ☎(32)0099
診療時間 平日 19時~翌朝7時
土曜日 14時~翌朝7時 休日 9時~翌朝7時

救急時、受診先が分からないときは

北海道救急医療・広域災害情報システム
☎0120(20)8699
携帯電話の方は☎011(221)8699

夜間子どもが急病にかかったとき

子ども医療電話相談 ☎#8000
または☎011(232)1599

とまこまい医療介護 連携センター

旭町2-4-20 ☎(37)0177
受付時間 | 平日 8時30分~17時

医療と介護の相談窓口
訪問診療を必要とする方はお気軽にご相談ください

子どものための健診・教室など

所 教育・福祉センター3階 申 詳細 子育て支援室 ☎(32)6411

名称	とき	対象	内容	その他
赤ちゃん教室 [2か月児]	4月30日(休) 9時30分~11時	令和8年2月生まれの 子と親 定員20組 申し込み順	離乳食の進め方、これからの 発達を考えよう	母子健康手帳、バスタオル 開催日の2日前までに 電話または二次元コードで
[1歳6か月児] 健康診査	4月14日(火) 9時30分~10時45分、 13時~14時30分 4月15日(水) 9時30分~10時15分*	令和6年9月生まれの子 (2歳未満の未受診児につ いてもご相談ください)	心身の発達状況の確認	対象者に通知 ※15日午前は、1歳6か月児健診・3歳 児健診の混合枠です。 きょうだいでの受診を希望される場 合はご連絡ください
[3歳児] 健康診査	4月15日(水) 10時15分~10時45分*、 13時~14時30分 4月16日(木) 13時~14時30分	令和5年3月生まれの子 (4歳未満の未受診児につ いてもご相談ください)		
親子デンタル教室	4月22日(水) 13時~14時30分 (受付=12時45分から)	令和6年10月~令和7年4月 生まれの子と親 定員20組 申し込み順	歯科医師による講演、歯科 衛生士によるブラッシング 指導、フッ素塗布(希望者)	母子健康手帳、乳幼児用 歯ブラシ 4月6日(月)~17日(金)に 電話または二次元コードで
子育てサロン Oasis	4月28日(火) 10時~11時	妊婦、令和7年10月~令和 8年1月生まれの子と親 定員20組 申し込み順	交流会、絵本の読み聞かせ、 親子遊び、セラピューティッ ク・ケア	母子健康手帳、バスタオル 4月24日(金)までに電話 または二次元コードで

保健センター(ハスカッププラザ)

健康診断 申 詳細 保健センター ☎(35)0080

名称	とき	料金	対象	内容	申し込み
特定健診	4月20日(月) 受付=8時~10時	加入保険により異なり ます	該当者	各加入保険から送付される案内を ご覧ください	
総合健康診断 (人間ドック)	月~金曜日(祝日を除く) 受付=8時~10時	28,050円 ※市民以外44,000円	希望者	電話または二次元コードで	

がん検診 ※年度末は混雑しますので、早めの受診をお願いします
※子宮・乳がん検診は医師、スタッフも全て女性で実施しています 申 詳細 保健センター ☎(35)0080

実施がん検診	とき	定員	申し込み
子宮・乳	4月7日(火)、14日(火)、21日(火) 受付=13時、14時	子宮=各50人 乳=各35人	電話または二次元コードで ※年間の実施日はHPで確認
胃・肺・大腸	4月20日(月) 受付=8時~10時	胃=各25人 肺=各30人 大腸は定員なし	

健康教室・健康相談 申 詳細 保健センター ☎(35)2800

名称	とき	定員	内容	対象	持ち物	申し込み
ココロとカラダを 整えるストレッチ	4月23日(木) 10時~11時	12人	運動初心者、体力に自信の ない方などにおすすめの バレエの動きを取り入れた 寝てできるストレッチ	市内在住の高校生を 除く18歳以上で医師 による運動制限のない方	室内用運動靴 タオル 飲み物	4月10日(金) 9時から電話で ※血圧測定・体調 確認実施後見学と なる場合あり ※詳細は保健セン ターHPで
健康・栄養相談	随時受付	なし	保健師・管理栄養士による健 康・栄養に関する相談、健診 結果の見方、食事などに関す る相談、来所相談(要予約)	市内在住の高校生を 除く18歳以上の方	なし	保健センターへ

保健センター(コトマラウンジ)

栄養教室 申 詳細 保健センター ☎(35)2800

名称	とき	定員	内容	対象	持ち物	申し込み
今日からできる 食事バランスの コツ	4月20日(月) 10時15分~11時15分	30人	食事バランスの整え方を学ぶ ※終了後、健康相談実施(希望者)	市内在住の高校生を 除く18歳以上で医師 による運動制限のない方	筆記用具	4月10日(金) 9時から電話で

がん検診対象者(令和8年4月1日~令和9年3月31日に下記年齢になる方)、および料金表

対象	胃がん		肺がん	大腸がん	乳がん①		子宮頸がん①	子宮体部がん	乳がん②		子宮頸がん②
	50歳以上	偶数歳に なる方	40歳以上		40歳以上 50歳未満	50歳以上	20歳以上	20歳以上で問診 により必要な方	令和8年4月 1日時点で 40歳の方	令和8年4月 1日時点で 20歳の方	
内容	内視鏡検査	バリウムに よる胃部 エックス線	胸部 エックス線	免疫便 潜血検査 2日法	マンモグラフィ		頸部(けいぶ) 細胞診検査	体部細胞診 検査	乳・子宮頸がん検診は同一 年度内に①か②どちらか のみの受診		
料金	2,000円	1,500円	200円(かく たん検査は 400円追加)	400円	2,000円	1,700円	1,000円	700円	無料		
無料の方 ●生活保護世帯の方 ●市民税非課税世帯の方で「がん検診等自己負担金無料証明書」をお持ちの方 ●受診時に70歳以上の方 ●一定の障害がある65~69歳の方で「後期高齢者医療被保険者証」をお持ちの方											

※65歳以上の方は保健センター実施の肺がん検診実施時に、結核健康診断も受けられます

春の火災予防運動 期間 4月20日(月)～30日(木)

統一 標語 急ぐ日も

足止め火を止め

準備よし

詳予防室

TEL(84)5026

保健所の相談・検査(4月)

所 苫小牧保健所 TEL(34)4168

名称	とき	内容	申し込み
医療相談	随時	医療に関する相談や苦情	随時受付
女性の健康相談	【定例相談(要予約)】 第1木曜日 (第1木曜日が休日の場合は第2木曜日) 【相談】随時	妊娠、出産、子育てや思春期、更年期などの心身の健康相談	予約必須 (電話で)
こころの健康相談	【定例相談(要予約)】 月1回(精神科医師) 【相談】随時	こころの病気などに関する相談	
肝炎ウイルス検査・梅毒検査	月2回	感染が疑われる方は無料	
骨髄バンク登録	予約時に確認	採血を実施し登録 18～54歳	
HTLV-1抗体検査		採血を実施し、約20日後に結果をお知らせ	
HIV検査(エイズ相談)	月2回	検査(採血)後、約60分で検査結果をお知らせ	予約は TEL(35)7474

4月の献血

7日	10:00～13:00 14:30～16:30	イオンモール苫小牧
8日	13:30～14:30 15:15～16:30	苫小牧栗林運輸(株) (株)つうけん苫小牧事業所
9日	15:30～16:30	旭新運輸(株)
10日	9:30～11:15 12:00～13:15 15:00～16:30	日胆農業会館 ネットヨダ苫小牧(株)とまこまい店(本社) (株)ケーエス
21日	9:30～11:10	(株)苫東
23日	9:30～11:30	菱中建設(株)
24日	9:30～11:15 12:45～16:30	苫小牧工業高等専門学校
26日	10:00～13:00 14:30～16:30	イオンモール苫小牧
27日	9:30～11:10 12:00～13:30 15:00～16:30	ホクレンショップ苫小牧店 日本軽金属(株)苫小牧製造所 苫小牧埠頭(株)港運事業部
28日	10:00～13:00 14:30～16:30	イオンモール苫小牧
29日	9:30～13:00 14:30～16:30	MEGAドン・キホーテ苫小牧店
30日	9:30～12:00 13:30～16:30	マックスバリュ新花園店 株式会社デンタルラボラトリー苫小牧営業所

※日時などが変更となる場合がありますので、最新情報は北海道赤十字血液センター HP でご確認ください
 ※受付での混雑を防ぐため、献血 Web 会員サービス「ラブラッド」へ会員登録のうえ、献血の事前予約を推奨しています
問い合わせ先
 北海道赤十字血液センター苫小牧出張所
 TEL(61)1715



今月の健康NEWS

がん患者交流会「花しょうぶの会」

日 4月9日(木) 13時30分～15時
 所 市立病院 2階講堂
 対 がん患者とその家族
 内 「気楽に自分を整える」ヨガ
 申 前日までに電話で 市立病院患者サポートセンター TEL(33)3131



がん患者交流サロン「いずみ会」

日 4月14日(火) 13時30分～15時
 対 がん患者とその家族
 内 体力・リハビリについて
 所 申 王子総合病院がん相談支援センター
 TEL(32)8111
 担当 健康づくり課

5歳児発達相談

セルフチェック表でお子さまの特徴や傾向を知り、気になることがあればご相談ください
案内発送予定時期 令和3年4月2日～6月生まれ＝発送済み、7～9月生まれ＝6月上旬、10～12月生まれ＝9月上旬、令和4年1月～4月1日生まれ＝11月上旬
 詳 子育て支援室 TEL(32)6411

エキノコックス症検診

日 4月10日(金) 11時15分～11時45分
 所 保健センター 直接会場へ
 対 小学3年生以上で過去5年間検診を受診していない方
検査方法 採血による血清検査
 詳 健康づくり課 TEL(32)6407

こころの相談日

日 ①4月1日(水) ②5月1日(金) いずれも9時～16時
 対 こころの悩みや女性特有の健康の悩みを抱えるご本人やご家族
 所 申 ②4月30日(木)までに電話で 健康づくり課
 TEL(32)6410 ※相談日以外も随時ご相談に応じます

中学2年生を対象としたピロリ菌検査

各中学校で実施する尿検査と併せて実施します。案内などを各中学校から配布しますので、「ピロリ菌検査同意書」を提出してください
 ※市外に通学する中学2年生で市内に住民登録のある方は、健康づくり課から個別に案内を送付
 詳 健康づくり課 TEL(32)6407

今月の市からのお知らせ

福祉

暮らし

催し・講座

募集

相談

掲載内容が変更になる場合があります

福祉

ひとり親家庭学習支援事業

日 毎週土曜日 ①9時30分～12時
 ②午後の2時間30分
 所 ①市民活動センター ②沼ノ端コミセン、のぞみコミセン
 対 ひとり親家庭の中学生(児童扶養手当受給または同等の所得水準にある世帯)
 定 ①40人 申し込み順
 ②各15人 抽選
 申 詳 ①4月1日(水)から ②4月6日(月)～14日(火)に 子育て応援課で配布(HPでダウンロード可)の申請書を直接または郵送(必着)で 子育て応援課 TEL(32)6416



児童手当の第3子加算継続申請はお済みですか

児童手当の第3子加算は、要件を満たす場合、22歳到達後最初の3月31日までの子が継続してカウント対象です。

年度末までに18歳となる子どもがいる第3子加算の受給者で、加算要件を満たす方には、3月下旬に書類を送付していますのでご確認ください。また、年度末に19～21歳となる加算要件を満たす子どもがおり、まだ申請していない方は、お問い合わせください。
 なお、児童手当の支給対象は、18歳到達後最初の3月31日までです ※加算要件などは市HPで
 関 児童手当額改定認定請求書、児童手当に係る監護相当・生計費の負担についての確認書
 申 詳 4月1日(水)～16日(木)に直接または郵送(必着)で 子育て応援課
 TEL(32)6416



ふれあい収集の利用

毎週1回訪問し、ごみの収集や安否の確認を行います
 対 次のいずれかに該当する方 ●介護保

険制度による要支援1～要介護度5に認定されている ●身体障害者手帳による1～3級の交付を受けている ●療育手帳による障害程度「A」の交付を受けている ●精神障害者保健福祉手帳による障害程度1級の交付を受けている
 ●同居者がいる場合でも同居者も前記基準を満たす ●世帯全員が85歳以上で戸建住宅に居住し、当該者または同居者が前記のいずれかに該当する方
収集方法 燃やせるごみ、燃やせないごみ、缶・びん・ペットボトル・紙パック、プラスチック、紙類を一括収集
申 詳 ゼロごみ推進課(HPでダウンロード可)、介護福祉課、障がい福祉課で配布の申請書に各種手帳の写しを添えて直接または郵送、Eメールで 〒059-1364 字沼ノ端2-25 ゼロごみ推進課
 TEL(55)5401 ✉ zerogomi@city.tomakomai.hokkaido.jp ※介護福祉課、障がい福祉課に設置の受付箱に投函可

広告

福祉

暮らし

催し・講座

募集

相談

4月3日(金)は「春らんまんデー」
所浴場組合3浴場
詳細環境生活課
TEL(32)6333

福祉

ひとり親家庭等医療費助成の延長申請はお済みですか

本資格が3月31日で満了となった18歳以上20歳未満の方が、就学または未就労などで親の扶養が続く場合、資格の延長申請が可能です。対象者には案内文を送付しています

延長期間4月1日(5月以降に申請した場合は申請日)から、令和9年3月31日もしくは20歳到達の月末(1日生まれの方は前月末)のどちらか早い日付
対象親と子どもの資格確認書など、子どもが就学の場合は在学証明書または学生証(合格・入学証明書は不可)など
申請直接または郵送(消印有効)で 子育て応援課 TEL(32)6416 ※各出張所でも受付可

市民後見人養成講座

回①事前説明会=4月30日(木) 14時~15時30分 ②養成講座=5月28日~6月25日 毎週木曜日 全5回
いずれも9時30分~17時

所市民活動センター

対市内在住の25歳以上で未成年後見人・成年後見人・保佐人・補助人を解任されたことがなく、破産していない方
定30人 申し込み順

申①4月23日(木)までに電話で ②5月21日(木)までに成年後見センター(社会福祉協議会HPでダウンロード可)、市総合福祉課で配布の受講申込書を直接または郵送(必着)で 〒053-

0021 若草町3-3-8 とまこまい 成年後見支援センター TEL(38)7291
担当総合福祉課

住民税非課税世帯等商品券給付事業(申請不要)

対2月9日現在で本市に住居登録があり、住民登録上の世帯に令和7年度個人住民税所得割課税者がいない世帯 ※令和7年1月1日時点で国内に住居登録がない方を含む世帯や、商品券郵送時点で市外へ転出された世帯は対象外 ※DV被害などで本市に住居登録をできていない方は要相談

給付内容対象世帯1世帯につき商品券5,000円分(市内登録店舗で使用可能)

発送時期4月下旬から順次発送予定

使用期間4月22日(水)~10月21日(水)

詳生活者支援給付金室 TEL(32)6266

暮らし

18歳未満の子どもが安全安心にスマートフォンを利用するために

■適切にインターネットを利用する
事件やトラブルに巻き込まれないよう、インターネットに関する知識を身に付け、正しく利用しましょう

■家庭のルールを作る
親子で一緒に話し合い、「利用時間は1日1時間、夜8時まで」など家庭のルールは具体的に決めましょう

■フィルタリングなどを設定する
子どもが不用意に違法・有害サイトに

アクセスできないよう、「フィルタリング」は必ず設定しましょう

………

詳子ども若者支援課 TEL(32)6148



ごみ自己搬入時の混雑緩和のお願い

沼ノ端クリーンセンターへのごみの自己搬入は、ゴールデンウィーク期間中に大変混雑します。市HPの混雑予想カレンダーでご確認ください。また、市HPでダウンロードしたごみ自己搬入受付用紙にあらかじめ記入し、持参できる方をご協力ください



詳廃棄物処理課 TEL(55)2536

くみとり便所を水洗トイレに改造する費用の貸し付け

対下水道が使用できる区域内に家屋を持ち、くみとり便所を水洗トイレに改造される方 ※新築・増築と法人は対象外
貸付額住宅1戸につき120万円以内(うち、大工工事費10万円以内)無利子
返済貸付の翌月から10年間の120カ月均等割償還(原則として金融機関窓口で納付書払い)

貸付条件●市民税、固定資産税、下水道事業受益者負担金に滞納がない●連帯保証人が1人必要(年齢および所得制限あり) ※申請手続きは、市指定の排水設備工事事業者が代行



詳総務経営課 TEL(32)6628

「こども誰でも通園制度」が始まります

4月から保護者の就労状況にかかわらず、月10時間まで対象の保育施設を利用できる新たな制度が始まります
対保育所などに通っていない6カ月~3歳未満の子

料1時間300円(別途給食費などの実費あり) 当日納入

申二次元コードで(申請後に利用希望施設と事前面談必要)



詳幼保施設課 TEL(32)6378

プレミアム付商品券購入引換券の送付および商品券の販売

4月中旬から、プレミアム付商品券購入引換券を対象者に送付します。購入引換券に記載されている金融機関などで購入ください。商品券が使用できる店舗は二次元コードで



料1冊 5,000円(指定金融機関などの窓口で販売)

販売期間4月22日(水)~5月29日(金)
持購入引換券、本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)

詳プレミアム付商品券室

TEL(84)7567

自転車用ヘルメット購入補助金

対18歳以下の市民

補助対象自転車用ヘルメット購入(1月1日以降に市内店舗で新品購入のみ)



補助額税込購入費用の1/2(上限2,000円)

定500人 申し込み順
詳地域活動支援室 TEL(32)6287

国民年金からのお知らせ

●令和8年度の国民年金保険料および年金額の改定

4月からの国民年金保険料は、月額17,920円(410円増)となります。また、老齢基礎年金の年金額は、満額受給の場合昭和31年4月2日以後生まれの方は年額847,300円(15,600円増)、昭和31年4月1日以前生まれの方は844,900円(15,600円増)となります

●学生納付特例制度

20歳以上の学生で、本人の所得が一定以下で納付が困難な方に、保険料の納付を猶予する特例制度があります。希望する方は年金番号がわかる書類、学生証または在学証明書を持参のうえ申請してください。前年度承認されており、引き続き同一の学校に在学予定の方には、年金機構から申請書が発送されますので必要事項を記入して返送してください

………
詳苫小牧年金事務所 TEL(37)3500

担当保険年金課

住宅に関するお知らせ

①住宅耐震・リフォーム支援事業

住宅の耐震化やリフォーム工事に必要な資金を金融機関から融資を受けた方に、その利子の一部を市が補助します
支援限度額金融機関からの融資額500万円(耐震改修・省エネ改修工事を伴う場合は650万円)
支援方法金融機関との契約利率のうち、

市は1.5%の利子補給

受付4月1日(水)から

②一戸建て木造住宅無料耐震診断

地震に対する不安解消のために木造住宅の無料耐震診断を実施しています
対次の条件を満たす市内の一戸建て木造住宅 ●階数が2階建て以下 ●延べ床面積が500㎡以下 ●申込者が当該住宅を所有 ●原則、昭和56年5月31日以前に着工 ※プレハブ住宅・枠組壁工法住宅は除く

持仕上げ、寸法の記入のある各階平面図でスジカイなどの位置および仕様の分かる住宅の図面

③木造住宅耐震改修等補助金交付事業
個人住宅の耐震診断、耐震設計、耐震改修工事、解体工事費用の一部を市が補助します

対次の条件を満たす市内の一戸建て木造住宅 ●昭和56年5月31日以前に着工 ●階数が2階建て以下の在来軸組構法 ●申込者が当該住宅を所有および居住(居住要件は要相談) ●その他、耐震性に関する基準あり

補助額●耐震診断・耐震設計=経費の3分の2(上限10万円) ●耐震改修=経費に0.3を乗じた額(上限60万円) ●解体=対象経費に0.23を乗じた額(上限50万円)



………

申①住まい支援課 TEL(32)6314

②③建築指導課 TEL②(32)6522

③(32)6527

広告

広告

福祉

暮らし

催し・講座

募集

相談

市営パークゴルフ場のオープンは、4月以降を予定しています
緑地公園課 電話(32)6509

暮らし

とまチョップポイントの利用期限

ポイントのご利用は4月30日(休)までとなりますので、加盟店でお早めにご利用ください
商業振興課 電話(32)6445

春の大掃除月間および『053(ゼロごみ)の日』

4月19日(日)～5月18日(月)の1カ月間を『春の大掃除月間』と定め、期間中の4月19日(日)を『053(ゼロごみ)の日』とし、市内一斉の大掃除を行います。町内会や学校、事業所、団体による公園や道路などの清掃活動にご協力ください。大掃除月間に清掃活動をご希望の場合は、申し込みをお願いします

申請実施日の前日までにゼロごみ推進課(HPでダウンロード可)で配布の大掃除実施計画書を直接または郵送(必着)、ファクス、二次元コードでゼロごみ推進課
電話(55)4077
ファクス(55)3929

水道修理の申し込み 家屋解体時の届け出

水道修理の申し込み
直接水道事業者または大家さんに電話・相談し、修理を依頼してください。宅地内・建物内の水道管は建物の一部であり、市では修理を行っていません

家屋解体時の届け出
水道を利用して家屋の解体を行う前には、別途水道設備の撤去の届け出や工事が必要です。水道設備の撤去は市指定の給水装置工事業者に依頼してください

水道窓口課 電話(32)6695(平日昼間)
電話(32)6111(上記以外)

林野火災注意報(警報)の運用開始

令和7年2月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災などをふまえ、林野火災の予防を目的として、気象状況により「林野火災注意報(警報)」を発令することになりました。発令されたときは、火入れやたき火など火気の使用が制限されます。ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします

予防室 電話(84)5026

立地企業サポート補助金

職場環境改善事業
雇用促進や人材確保を目的とした職場環境の整備に係る設備投資の一部を補助
募集期間5月29日(金)まで ※選定委員会により決定

上限額150万円(補助率1/2、大企業は1/3)

人材確保支援事業
採用情報の発信およびインターンシップ受入費用を補助

上限額採用情報発信=10万円(補助率1/2)、インターンシップ=10万円

事業拡大・販路拡大支援事業

展示会、商談会などの出展経費を補助
上限額20万円(道内・道外開催共通)
ゼロカーボン推進事業

ゼロカーボンの実現を目的に設備投資を実施する経費の一部を補助

上限額 ●省エネルギー設備=別途上限あり、補助率1/2 ●再生可能エネルギー設備(太陽光発電設備=7.5万円/kw、蓄電池=価格の1/2)

申請4月1日(水)から工業雇用政策課(HPでダウンロード可)で配布の交付申請書を直接または郵送で工業雇用政策課 電話(32)6432

令和8年度～令和10年度競争入札参加資格審査申請(第5回追加登録)の新規受付

資格要件 市税、消費税および地方消費税の未納がない ①建設工事=令和6年12月2日以降の「経営事項審査」を受けていて、希望する工種の「経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書」に平均完成工事高がある ②土木設計=建設コンサルタントの登録を受けている ③建築設計=1級または2級建築士事務所の登録を受けている ④測量=測量業または補償コンサルタントの登録を受けている ⑤地質調査=地質調査業の登録を受けている ⑥設備設計 ⑦側溝清掃 ⑧物品納入その他=法令の規定により必要な許可や免許、登録などを受けている ※①～⑤=令和8年5月1日現在で、申請を希望する業種の許可または登録を受けてから引き続き1年以上その事業を営んでいる

⑥～⑧=令和8年5月1日現在で、営業年数が1年以上ある ②～⑦=決算書に希望する業種の業務高がある

申請5月1日(金)～29日(金)に行財政改革推進室HPでダウンロードした申請書を郵送(必着)で 行財政改革推進室 電話(32)6216

ダイヤル交換市

家庭で使わなくなった生活用品などを必要とする方に仲介します
対仲介成立時に取りに行ける方
仲介方法 担当者から希望者に電話仲介(希望者複数の場合は抽選)

品目対象=一般生活用品(家具、衣類など) 対象外=著作権を伴う商品、営業目的など(金券、動植物、飲食物など) ※登録品は苫小牧消費者協会HPで

申請火～金曜日の10時～12時(留守番電話でも受け付け) ダイヤル交換市 電話(34)5060

担当 地域活動支援室

悪質商法・特殊詐欺被害の未然防止のため「自動通話録音機器」を貸し出します

警告音声と自動通話録音により相手に通話を断念させることで、悪質商法や特殊詐欺を防止できます ※設置・電気代、通話料などの費用は借主負担
貸出期間 令和9年3月31日(水)まで
対市内在住で次の条件に当てはまる世帯 ●満70歳以上の高齢者がいる ●機器と接続が可能な固定電話が設置されている ※黒電話との併用は不可
定60台(1世帯につき1台)

申請4月6日(月)～30日(休)に申込書を直接または郵送(消印有効)で 地域活動支援室(市民活動センター3階) 電話(32)6306

固定資産課税台帳の縦覧

自己の所有する土地・家屋の評価額が適正か判断するため、縦覧期間中に限り他の資産と比較できます ※自己資産確認のための閲覧は通年可
日4月1日(水)～30日(木)(土・日曜日、祝日を除く)

持 マイナンバーカードなどの本人確認書類 ※代理人は委任状も必要
所 資産課税課 電話(84)4073

地域クラブへ活動費を補助します

令和10年度から中学校の部活動は地域クラブへ移行されます。部活動の受け皿として、スポーツおよび文化芸術活動を行う団体を「認定地域クラブ活動」として認定し、活動費の一部を補助します

対 次の要件を満たす継続的な活動を行うクラブチーム ●市内の中学校に在籍する生徒が5人以上・活動拠点が市内 ●営利を目的とした運営でない ●各種競技団体、文化団体などに加盟しているなど

申請4月20日(月)までに二次元コードで 学校教育課 電話(84)7433

国税の振替日

口座振替日 ●令和7年分の申告所得税および復興特別所得税=4月23日(水)、

消費税および地方消費税=4月30日(休)
苫小牧税務署 電話0570(00)5901

緑ヶ丘公園施設の案内

金太郎の池レストハウス
利用日時 4月20日(月)～10月31日(土) 10時～20時(1回2時間以内)

貸しポート
利用日時 4月20日(月)～10月31日(土) 10時～18時

緑ヶ丘公園展望台
開館日時 ①4月20日(月)～10月31日(土) 9時～21時 ②11月1日(日)～令和9年4月19日(月) 10時～18時
休館日 ①毎週第1月曜日 ②毎週月曜日 ※いずれも祝日時は翌平日、12月31日(木)～令和9年1月2日(土)

市道緑ヶ丘公園通
通行日時 4月1日(水)～10月31日(土) 5時～21時

緑地公園課 電話(32)6509

eLTAX利用による納付

固定資産税・都市計画税(土地・家屋分)、固定資産税(償却資産分)、軽自動車税(種別割)は、eLTAXを利用してスマートフォン決済アプリやクレジットカード、インターネットバンキング、口座振替、ペイジーでの納付が可能です
地方税共同機構 電話0570(081)459

担当 納税課



広告

広告

福祉 暮らし 催し・講座 募集 相談

「災害は 予告なしだよ 備え今」 今すぐ家族で避難場所と連絡手段の確認を！ 詳細危機管理室 ☎(32)6280

📖 催し・講座

5月5日(火)は春の渡り鳥Day

- ①春のウトナイ湖ネイチャーフォトラリー、渡り鳥の重さ体験コーナー
🕒9時30分～16時30分
- ②ボランティアミニガイド～新緑のウトナイ湖をお散歩～
🕒10時～16時
- ③春のウトナイ湖で耳をすませて野鳥を探そう
🕒11時～12時

小学生以下は保護者同伴
持②③飲み物、帽子、歩きやすい服装
定③20人 申し込み順
所申詳③4月1日(水)～5月3日(日)に電話でウトナイ湖野生鳥獣保護センター ☎(58)2231

🌿お気軽ガイドウォークinウトナイ湖 ～春を見つけよう～

🕒4月12日(日) 10時30分～11時30分
※荒天時＝館内ガイドウォーク
小学生以下は保護者同伴
飲み物、帽子、歩きやすい服装

📖 男女平等参画推進センター

所詳男女平等参画推進センター ☎(32)3544

事業名	とき	講師・内容	定員	その他	申し込み
苫小牧LGBTsの交流ひろば「ぼると」	4月4日(土) 14時～16時30分	ゲーム、テーマを決めた話し合い、参加者の交流		☎LGBTs (LGBTsの方も含む)当事者の方	二次元コードで
コワーキングDay!	4月20日(月) 10時～16時	仕事や打ち合わせ、参加者同士のコミュニケーションづくりなど コンシェルジュ 村田 なちこ氏	なし 直接会場へ	☎コワーキングに関心のある女性	-
女性のための生き方・働き方・起業相談	4月20日(月) ※1人50分程度	コンシェルジュ 高坂 美哉氏	4人 申し込み順	☎起業に関心のある女性	直接または電話で

※無料託児(1歳以上)は実施日の10日前までに要問い合わせ

📖 5月のパソコン講習

番号	講習名	開始日	回数	講習時間帯	料金
5-1	Word2024で作る文書(初級)	5月18日(月)	2	10時～17時	22,640円
5-2	インターネットの検索とメール(Windows11)	5月21日(木)	1		11,430円
5-3	Excel2024で作る集計表(初級)	5月22日(金)	2	10時～16時	22,640円
5-4	初めてのAI	5月28日(木)	1		9,000円 ※テキスト代別途

所申詳4月1日から各講習日の約10日前までに スキルアップセンターとまこまい ☎(55)6622 担当工業雇用政策課

定10人程度 直接会場へ
所詳ウトナイ湖野生鳥獣保護センター ☎(58)2231

🌍YomYom 世界のお話広場～外国人による絵本の読み聞かせ～

外国人市民が母国語で絵本や紙芝居の読み聞かせを行います
🕒4月12日(日) 10時～11時30分
所中央図書館 2階講堂
小学生以下の子どもとその保護者
定50人 申し込み順
申詳4月10日(金)までに二次元コードで未来創造戦略室 ☎(32)6229



📋前期「技能検定」試験

職種 金属熱処理、機械加工、仕上げ、化学分析、鉄工、造園など
🕒4月6日(月)～17日(金)に申請書と写真2枚を郵送(消印有効)で 実技試験受験地の技能士訓練協会 ※受験手数料あり
所胆振地方技能訓練協会 ☎0143(84)5666
担当工業雇用政策課

🚲リサイクル自転車抽選販売会～他の施設からも申し込みが可能です！～

申詳4月10日(金)～20日(月)にJFEリサイクルプラザ苫小牧(HPでダウンロード可)、苫小牧市役所1階市民スペース、各コミセン、植苗ファミリーセンター、勇払出張所で配布の申込書を直接または郵送(必着)、ファクス、E

メールで 〒059-1364 字沼ノ端 2-25 JFEリサイクルプラザ苫小牧 ☎(55)2970 ☎(55)3455 ✉risai.kuru-p@city.tomakomai.hokkaido.jp
※自転車はHPで確認。当選者は4月23日(水)に発表し、郵送でお知らせ(キャンセル不可)。自転車と引き換えで5月16日(土)までに代金納入

🎵子ども体験教室 世界中の音楽を楽しみながらおどっちゃお～ZUMBA(ズンバ)～

🕒5月16日～6月13日 毎週土曜日 全5回 いずれも9時30分～10時30分
対小・中学生(小学3年生以下要送迎)
定20人 抽選
持動きやすい服装、運動用上靴、タオル、飲み物、着替え(必要な方)
所申詳4月5日(日)～26日(日)に直接またはHP、ファクス、はがき(消印有効)で ファクス・はがき＝教室名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、電話番号、保護者氏名、緊急時連絡先を記入 〒053-0025 本町1-6-1 アイビー・プラザ ☎(33)8131 ☎(33)8133 ※抽選に外れた方のみ電話で通知
担当生涯学習課

📣 募集

🎨美術博物館協議会委員を募集

応募資格 市内に在住・通勤・通学している満18歳以上(高校生、市職員、市議会議員を除く)で美術・博物に関して専

門性と知識がある方
募集人数 若干名
任期 6月1日から2年間
報酬 会議1回につき6,100円
🕒4月24日(金)までに美術博物館(HPでダウンロード可)で配布の申込書および応募動機を直接または郵送(必着)で 〒053-0011 末広町3-9-7 美術博物館 ☎(35)2550

🏠墓地使用者を募集

所 高丘霊園、高丘第二霊園
対 市内在住で2年以上に墳墓を建立できる方
¥4㎡＝232,000円、6㎡＝348,000円
申詳 申込者の本籍が記載された住民票および料金を直接 環境生活課 ☎(32)6333

🏠ハロートレーニング受講生を募集

訓練期間 4月23日(水)～7月22日(水)
※土・日曜日、祝日を除く
選考日 4月14日(火) 9時30分から

所 スキルアップセンターとまこまい
対 一般求職者
訓練科目 パソコン実務科1
定 20人 面接あり(申し込み状況により学力試験実施)
🕒3月9日(月)～4月9日(水)に直接 ハロートレーニング苫小牧 ☎(32)5221 (部門コード44#)
詳 MONOテック苫小牧 ☎(55)7887
担当 工業雇用政策課



🏠【苫小牧市国民健康保険】セルフストレスチェックの受検者を募集

自分のストレス状態を知り、「こころ」を健やかに保ちましょう。結果に応じて医師による面談も実施できます
🕒4月1日(水)～令和9年3月31日(水)
対 苫小牧市国民健康保険の加入者で就労している方
申詳 直接または電話、二次元コードで 保険年金課 ☎(32)6425



📣 収穫の喜びを味わいませんか？

農園(区画数)	料金	対象	申し込み・詳細
錦岡農園(96) 錦岡521番10	4,000円	十分な管理を行うことができる市内に住所を有する方または市内で活動する法人や団体	4月1日(水)～7日(火)に農林水産振興課(HPでダウンロード可)で配布の申込書を直接または郵送(消印有効)で 農林水産振興課 ☎(32)6452
沼ノ端農園(88) 沼ノ端42番32			3月27日(金)～4月3日(金)に往復はがきに住所、氏名(団体名)、年齢、電話番号、利用区分(一般・団体)、昨年利用した区画番号、複数区画希望の有無、申込者以外に利用する世帯員の氏名・年齢を記入し郵送(消印有効)で 〒053-0035 高丘19-1 緑豊建設(株) ☎(38)8811(緑ヶ丘トマロ)

※定員を超えた場合は抽選。後日結果通知



福祉 暮らし 催し・講座 募集 相談

林野火災防止にご協力を。野山でたき火、喫煙はやめましょう

緑地公園課

TEL(32)6507

募集

文化芸術活動支援補助金を募集

市民文化ホール(グランドホール、マルチホール、ギャラリー)利用料金の一部を補助します



市内に活動の本拠を有し、文化芸術を主たる目的として活動する市民および団体(規定あり) ※実行委員会形式の団体を除く。また

規約、会則などを有するものに限る
TEL生涯学習課 (32)6752

生涯学習課で各種委員を募集

①社会教育委員

学校教育および社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う方や学識経験のある方

②市民文化芸術審議会委員

文化芸術に関して学識経験のある方

③文化交流センター運営協議会委員

生涯学習活動または社会教育に関して学識経験のある方

④図書館協議会委員

学校教育および社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う方や学識経験のある方

応募資格 市内在住・通勤・通学の18歳以上(高校生、市議会議員、市職員を除く)

募集人数 若干名

会議の回数 ①②④年2、3回程度 ③年1回程度 いずれも平日の日中を予定
任期 ①③④6月1日から2年間 ②6月11日から2年間

報酬 会議1回につき6,100円

申請 4月15日(水)までに生涯学習課(HPでダウンロード可) ③アイビー・プラザ ④中央図書館 で配布(郵送可)の申込用紙を直接または郵送(必着)、Eメールで 生涯学習課 TEL(32)6752 shogai@city.tomakomai.hokkaido.jp ※結果は全員に通知

勇払公民館運営審議会委員を募集

応募資格 勇払在住の18歳以上で学校、社会、家庭教育に携わる方(高校生、市議会議員、市職員を除く)

募集人数 若干名

任期 6月1日から2年間

報酬 会議1回につき6,100円

申請 4月1日(水)～30日(水)に勇払公民館(HPでダウンロード可)で配布の申込書を直接または郵送(必着)で 〒059-1372 字勇払33 勇払公民館 TEL(56)0003

苦小牧市民文芸第68号掲載作品を募集

TEL生涯学習課 (32)6752

応募資格 市内に在住または通勤・通学している方、市内文芸サークルなどに所属している方
申請 6月26日(金)までに生涯学習課で配布の所定用紙と投稿料を直接 生涯学習課
その他 ●市民文芸賞に応募の場合は長文型(区分1・2)か短詩型(区分3～6)を選択 ●作品掲載誌(10月末発行予定)を進呈 ●ページ数、内容などの関係で作品を選考する場合あり

区分	種別	投稿枚数	投稿料	応募規定・注意事項
1	創作 劇作 評論 童話 ノンフィクション	所定の原稿用紙(26字×24行)30枚以内	～6枚 2,300円 7～12枚 3,600円 13～18枚 5,000円 19～24枚 6,500円 25～30枚 8,000円	●自作・未発表の作品(翻訳は除く・一般投稿のみ同人誌掲載作も可) ●1人2作品まで(ただし、1～6の異なる区分に限る) ●高校生・大学生は投稿料無料 ●原稿の最初に作品名・氏名(ペンネーム)、最後に住所・氏名・電話番号・団体名(所属している方)を記載 ●作品の種別を記載 ●短歌・俳句・川柳は、現代・歴史的仮名づかいの区別を原稿の最初に記載 ●手書き原稿はかい書で(鉛筆不可) ●パソコン原稿は、分野ごとの字数・行数に従い、記録メディア(CD・DVD(繰り返し記録タイプ不可)、USBなど)と一緒に提出 ●手書き原稿は返却不可(記録メディアは返却) ●作品において著作権使用料が発生する場合は、各自で申請および支払いが必要
	2	随筆 紀行文	所定の原稿用紙(17字×24行)20枚以内	
3	詩	原稿用紙(20字×20行)3枚以内	1,800円	
4	短歌	所定の原稿用紙7首(句)	1,200円	
5	俳句			
6	川柳			

※市民文芸の校正ボランティア、編集委員を募集。ご希望の方は市民文芸編集委員会事務局 局長 福田氏 TEL090(5079)5212まで

4月の無料相談

内容・会場	とき・申し込み・詳細
総務省行政相談所 国の行政全般についての相談 TEL市役所 2階市民ギャラリー	TEL6日(月) 13時～15時 直接会場へ TEL協働男女平等参画室 TEL(32)6156
行政書士会くらしの無料相談会 遺言、相続、成年後見、高齢者のおひとり様問題に関する相談 TEL市民活動センター	TEL18日(土) 10時～12時30分 TELTEL電話で 山崎行政書士事務所 TEL(36)5633
消費生活・多重債務 消費生活=訪問販売・契約トラブルなど 多重債務=カード・住宅ローンなどについての無料相談 TEL消費者センター (市民活動センター 3階)	TEL月～金曜日 8時45分～17時15分 ※第2・4金曜日は20時まで(2日前までに要予約) TELTEL電話で 消費者センター TEL(33)6510
ネットワークとまこまい相談会 就労、保育、離婚、健康、介護と住環境など総合相談(専門職や有資格者が対応し、関係機関へ繋ぎます) TEL男女平等参画推進センター 5階研修室	TEL16日(水) 10時～14時 TELTEL電話で (一社)ネットワーク苫小牧 TEL(32)3610
配偶者暴力相談支援センター 託児付き相談・夜間相談 配偶者などからのDV被害を受けている方や、困難を抱える女性のための相談 TEL配偶者暴力相談支援センター	TEL月～金曜日(祝日を除く) 8時45分～17時15分 直接または電話で ●託児付き相談* TEL託児=生後1カ月～中学生 TEL相談希望日の1週間前までに電話または二次元コードで ●夜間相談* TEL相談受付日の19時30分まで TEL相談希望日の前日までに電話で ※事前予約必要 TEL(84)8985
無料市民相談 TEL社会福祉協議会 市民相談所 (市民活動センター)	法律相談 TEL山崎 達哉弁護士 TEL17日(金) 13時30分～15時30分(1人20分) TEL4人 申し込み順 TEL1日(水)～15日(水) 15時までに直接または電話で TEL社会福祉協議会 市民相談所 TEL(33)2345では、平日8時45分～17時15分に心配ごと相談を受け付けています

今月の納期・夜間納税相談

納期	固定資産税 都市計画税	1期	30日(水)
夜間納税相談	市税・国保税	24日(金)～30日(水)いずれも20時まで	納税課(市役所2階30番窓口) TEL(32)6274

支払いの際は、便利な口座振替やコンビニ納付、スマートフォン決済アプリをご利用ください

広告

広告

福祉

暮らし

催し・講座

募集

相談

市政トピックス

届け出挙式ご予約受け付け中!!

詳細 政策推進課 ☎(32)6039

市では、婚姻届またはパートナーシップ宣誓書の提出とセットで市役所内にて挙式を行う「届け出挙式」を実施しています。

利用条件 届け出挙式の実施日に、市役所で婚姻届またはパートナーシップ宣誓書を提出すること

※届出後にそのまま挙式という流れです



実施日

【4月】 3日(金)、9日(木)、15日(水)、17日(金)
【5月】 1日(金)、7日(木)、13日(水)、18日(月)
【7月】 3日(金)、9日(木)、31日(金)
【8月】 6日(木)、12日(水)、17日(月)

【10月】 8日(木)、13日(火)、19日(月)
【11月】 6日(金)、10日(火)、16日(月)
【12月】 16日(水)、21日(月)

※1月以降の実施日は市HPでご確認ください

申込方法

希望日の5開庁日前までに市HPで(直接申込可)



申し込み・詳細はこちら▶

脳ドック・PET/CTがん検診

詳細 保険年金課 ☎(32)6425

令和8年度の申し込み受付期間は、**4月10日(金)～30日(木)**です。

	脳ドック	PET/CTがん検診
内容	MRIやMRAなどにより、脳梗塞や脳の萎縮、血管の異常、腫瘍の有無などを調べます	がんの早期発見・進行度診断・悪性度評価に有効で、1回の撮影で全身のがんの有無、位置、転移・再発を調べます
助成対象となる方	申し込みと受診の時点で「苫小牧市国民健康保険」または「後期高齢者医療制度」に加入する30歳以上の方	申し込みと受診の時点で「苫小牧市国民健康保険」に加入する30歳以上の方
自己負担額	国民健康保険加入者 8,000円 後期高齢者医療制度加入者 5,200円	国民健康保険加入者 30,000円
定員	国民健康保険加入者分 190人 後期高齢者医療制度加入者分 100人	国民健康保険加入者分 100人 後期高齢者医療制度分の実施はありません
受診できる医療機関	市立病院、王子総合病院、苫小牧日翔病院、苫小牧東病院、とまこまい脳神経外科、苫小牧東部脳神経外科	王子総合病院
受診できる期間	6月～令和9年2月※ ※受診できる期間中に75歳になる方は、誕生日の前日までが期限です	
申し込み方法	<ul style="list-style-type: none"> ●市役所1階北庁舎ほけん・年金窓口で直接または郵送(必着)、二次元コードで ※申請書は市役所、各出張所で配布 ●いずれか1種類のみ申し込み可 ●応募多数の場合、抽選により助成対象者を決定 ●抽選結果は、5月末までに通知 	
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ■市へ検査結果を提供することに同意いただける方に限ります ■次に該当する方は、脳ドックの申し込みはできません <ul style="list-style-type: none"> ・ペースメーカーを使用している方 ・閉所恐怖症の方 ■次に該当する方は、事前に主治医への確認が必要です <ul style="list-style-type: none"> ・体内に金属や人工関節、人工弁などがある方 ・過去に頭部や心臓の治療を受けた方 <p>※国保税・後期高齢者医療保険料などの納税状況によっては助成不可となる場合あり</p>	

広告

令和8・9年度苫小牧市職員採用WEB説明会

詳細 行政経営室 ☎(32)6182

WEB会議ツール「Zoom」によるライブ配信で職員採用説明会を開催します。パソコンやスマートフォンからお気軽にご参加ください。

開催日 4月18日(土)

申し込み 4月1日(水)～10日(金)に市HPまたは二次元コードで

定員 ①②各200人 ③～⑤各100人
※②④は同じ内容です



▲詳細はこちら

No.	内容	時間
①	事務職の業務内容	10時～10時20分
②	本市の概要、職員の待遇、採用試験スケジュールなど	10時35分～11時05分
③	技術職(土木・建築)の業務内容	11時20分～12時
④	本市の概要、職員の待遇、採用試験スケジュールなど	13時～13時30分
⑤	資格職(保育士)の業務内容	13時45分～14時05分



ごみ分別に便利! 「苫小牧ごみナビ」と「クリーンとまこまい」

詳細 ゼロごみ推進課 ☎(55)4266

市では、より多くの方がごみ分別検索を簡単に行うことができる「苫小牧ごみナビ」を開始しました。ごみカレンダーの確認や拠点回収場所の確認のほか、AIを活用した画像検索機能や、多言語対応により、誰でも気軽にごみの分別について調べることができるようになりました。ぜひ、二次元コードからLINEの友だち追加をお願いします!



▲苫小牧ごみナビ



また、ごみ分別ガイドブック「クリーンとまこまい」を3月に改訂しました。市HPで電子版を公開中!
※分別ルールに変更ないため、新しい冊子の全戸配布は行いません。冊子は市役所や各コミセンなどに設置しています。

クリーンとまこまい▶



市内路線バス無料乗車証が変わります!

詳細 障がい福祉課 ☎(32)6356

市内路線バス無料乗車証が変わります!

令和8年4月1日から

※旧無料乗車証は一定期間後、使用不可となります。

2種類になります



①市内どこでも利用可能

対象:

- 身体障害者手帳1～3級 下肢障害4級
- 療育手帳A・B(BはIQ50以下)



②福祉事業所などへの通所のみ

対象:

- 精神障害者福祉手帳
- 療育手帳B(IQ51以上) ※通所証明書が必要

※お問い合わせは障がい福祉課へご連絡ください (高齢者バス優待、福祉ハイヤー助成、重度障害者タクシー助成、通院交通費助成対象者を除く)

市政トピックス

子どもたちが実践したゼロカーボンの取り組みが顕彰を受けました！ 詳細 ゼロカーボン推進室 ☎(57)3666

市内全小・中学校の子どもたちが実践したゼロカーボンの取り組みが評価され、この度、経済産業省北海道経済産業局から顕彰を受けました！

「令和5年度 未来創造こども会議」の中で、子どもたちのアイデアから生まれた3つの取り組みを実践！

<主な取り組み>

①全37校ゼロカーボン出前講座

クイズなどを交えながら「楽しく、分かりやすく」をモットーにゼロカーボンについて学びました！

②CO₂CO₂おうちで！ゼロカーボン

夏・冬休みに家庭でできるゼロカーボンの取り組みを実践しました！

③ゼロカーボンスクールチャレンジ宣言！

①・②で学んだことを生かし、各校が「力を入れてチャレンジするゼロカーボンの取り組み」を宣言しました



▲2月26日に行われた顕彰状授与式



←全校分の宣言ムービーです！ぜひご覧ください！

ライト・イット・アップ・ブルー2026 inとまこまい withいぶり 詳細 障がい福祉課 ☎(32)6356

毎年4月2日は、世界中のランドマークが世界自閉症啓発デーのイメージカラーである「ブルー」にライトアップされます。また、4月2日～8日を発達障がい啓発週間として、自閉症をはじめとする発達障がいについて、広く啓発する活動が行われています。あなたもブルーを身に付けて一緒に参加してみませんか？

2026年の主な活動

●ライト・イット・アップ・ブルー

市内施設15カ所がブルーにライトアップされます。

賛同施設

(学) 絆学園 青空幼稚園、駅前シンボリストリート、科学センター、(福) 緑星の里サポート、市民活動センター、浄土真宗本願寺派正光寺、苫小牧信用金庫本店、苫小牧西港フェリーターミナル、相談支援センターとまるん、nepiaアイスアリーナ、多機能型事業所ひなた、福祉ふれあいセンター、(福) ふれんど高齢者複合施設Ⅲ、PORT OF TOMAKOMAI モニュメント、緑ヶ丘公園展望台



●発達障がい紹介の展示

自閉症やその他の発達障がいを知っていただくため、紹介パネルや関連書籍を展示します。

展示場所 中央図書館、市役所1階ロビー



「隣で暮らしていても当たり前」「隣で働いていても当たり前」の社会の実現を願っています

■自閉スペクトラム症を知っていますか？

自閉スペクトラム症は、相手の気持ちを察することや暗黙のルールなどのあいまいな物事を理解することの難しさ、手順に強くこだわる、些細なことが気になり作業を進められないなど、物事を全体的にとらえにくく限定的になりやすいといった特徴があります。また、文字が動いて見えたり、遠くの音がまるで耳元で鳴っているように聞こえるなど、五感にも特徴がある場合があります。これらの特徴の現れ方は人それぞれであり、生まれつきのものです。私たちは、このような感覚を持っている方がいることを理解し、配慮した環境づくりを進めていく必要があります。

■あいサポーター研修

市では、さまざまな障がい特性を理解し、サポートのノウハウを学ぶことで障がいのある人に温かく接するとともに、障がいのある人が困っているときに「ちょっとした手助け」や配慮を実践する「あいサポーター」を育成します。詳細は障がい福祉課までお問い合わせください。

あなたが知らない私のこと

障がいからくる様々な行動があります。温かく見守ってください。

まちプロ 2026-2027

スポーツシティ とまこまいプロジェクト

～ココロもカラダも動き出す～

詳細 スポーツ都市推進課 ☎(34)9601

令和8年度 選ばれるまちプロジェクト テーマ決定！

令和7年度から“選ばれるまち苫小牧”を実現するためにスタートした、「まちプロ」の令和8年度テーマが決定しました

スポーツシティ とまこまいプロジェクト

～ココロもカラダも動き出す～

皆さんには、「スポとまP」の愛称で親しんでいただきたいと考えています



スポーツ都市宣言 60周年

本市は全国で初めて「スポーツ都市宣言」をしたまちであり、今年で60周年を迎えます。

～スポーツ都市宣言～

健康でたくましい心と体をつくり、豊かで明るいまちを築く

Come!Come! スポーツキッズ公開中!

第24回は「アミーゴ澄川」を紹介します。



TOMAKOMAI Diary とまこまい日記



3月1日

市民文化ホールオープニングイベント「OPEN DAY」

市民文化ホールでオープニングイベント「OPEN DAY」が行われました。多くの市民が訪れ、ワークショップやコンサートなどを楽しみながら新しい文化拠点の誕生を祝いました。





国内ピアノコンクールで銅賞を受賞

INTERVIEW 今月の「ひと」

苫小牧東小学校3年生 粥見 優さん(8)



頑張ってた良かった! 昨年8月、東京で開催された国内最大級のピアノコンクール「ピティナ・ピアノコンペティション」に、苫小牧東小学校3年生の粥見君が出演し、見事銅賞を受賞しました。全国約2万6,000組が挑む中、小学2年生以下の部門での快挙。北海道からこの部門に入賞したのは、粥見君を含め2人でした。「今まで一番緊張した。練習が辛



ピアノの向かう粥見君「頑張ってた良かった」。

いとときもあつたけどたくさん頑張ってた良かったです」と話しています。

豊かな感性と音を捉える力 音楽好きの家庭に生まれ、1歳からリトミックに親しみ3歳で鍵盤に触れました。本格的にピアノを始めたのは5歳のとき。同じくピアノに励む、3歳上の姉の背中をいつも追いかけてきました。指導する藤井結記子さんは「強みは豊かな感性と音を捉える力。手本を素早く真似できる良い耳を持っています」と話します。時には右耳と左耳で音を聴き分けるなど、繊細で難易度の高い指示に苦戦し涙を流す日も。コンクールでは、バロック期から

近現代までの4つの時代の音色の違いを、巧みに弾き分けた表現力が高く評価されました。

目指すのはすてきな演奏ができる人 普段はアイスホッケーやゲーム、友達と外で遊ぶことが好きな活発な少年です。最近は動画を見ながら難しいJ-POPを演奏することも楽しみの一つ。目指すのは「上手だな、すてきななと思ってもらえる演奏ができる人」と話してくれました。全国大会での経験を糧に、次なる目標は「金賞」です。先生と家族、粥見君が一丸となって高みを目指す日々はこれからも続きます。



豚肉の青しそ巻き

調理時間 約15分

- 材料(2人分) 豚バラスライス...200g 小麦粉...適量 酒...大さじ1 みりん...大さじ1 白ごま...適量 塩こしょう...適量 大葉...10~12枚 しょうゆ...大さじ1 砂糖...大さじ1/2

- 作り方 1. 豚バラスライスを広げ、塩こしょうで下味をつけて小麦粉をまぶす。 2. 豚バラスライス1枚に大葉をのせ、手前から巻いていく。 3. フライパンを熱し、閉じた部分を下にして焼く。中火で転がしながら全体に焼き色がついたら酒を加えて蓋をして蒸し焼きにする。 4. 火が通ったらしょうゆ、みりん、砂糖を加えて煮からめる。白ごまを振って皿に盛り付けたら完成。



ここがPoint! 大葉の裏面を肉側にするとうまく密着しやすく、ほどけにくくなります。巻く時にしっかりときつめに巻いていきましょう。チーズやねり梅、アスパラなど季節の野菜をトッピングしてもおいしいです。

とまこまいギャラリー

Gallery items: ふきのとう (加藤 努さん), ウトナイ湖の春 (明野新町 まもちゃんさん), もふもふシマエナガ (明徳町 松浦 美晴さん)

編集後記

シティプロモーション課

●4月から広報紙を作成する部署が「秘書広報課」から「シティプロモーション課」になりました! これからも市の魅力やお知らせなどを、積極的にお伝えできればと思います。市HP・各種SNS(表紙に二次元コードあり)もぜひご利用ください! (新)

●この春、部署名が新しくなり、執務室は5階から7階へとジャンプアップしました! 2階分だけですが、気分はなんだか高層階のオフィス。広報担当4年目、新しい窓からの景色を眺めながら「もっと面白い紙面を!」と野望を燃やしています! (坪)

●市民文化ホールが開館しました! 開館記念式典とOPEN DAYの撮影で館内を回りましたが、建物はとてもきれいで、カフェや机と椅子のあるスペースもあり、休憩や勉強にも使えそうでした。機会があれば足を運んでみてください! (大)

●今月号から、とまこまい検定のプレゼントがリニューアルします! グッズは検定のオリジナル品です! 広報とまこまいの中から答えを探して、二次元コードかほかでたくさんのご応募お待ちしております! (木)

とまこまい 検定

Q ○に当てはまる言葉は? A 令和8年度から、スポーツシティとまこまいプロジェクト いわゆる○○○○○○がスタートします!

応募方法 4月30日(休)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで 宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 シティプロモーション課 応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

前月号の答えは ▶ #トマフォト

抽選で5人に 広報とまこまい オリジナルグッズ プレゼント!

デザインは お楽しみに!! Instagramで 先行公開するかも?!



投稿 大募集!

広報とまこまいでは、「わたしの好きな苫小牧」などがテーマの投稿を随時募集しています。選ばれた作品は、広報とまこまい「とまこまいギャラリー」のコーナーに掲載させていただきます!

募集項目 上記をテーマとした写真、川柳、絵手紙、イラスト 応募方法 応募作品とともに、①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤タイトル(作品名)、⑥作品コメント(ひとこと)、⑦ペンネーム(希望の方)を明記し、Eメールまたは郵送で 宛先 ▶ Eメール kohokanri@city.tomakomai.hokkaido.jp 〒053-8722 旭町4-5-6 シティプロモーション課 ※投稿作品は返却不可

応募はこちら



応募はこちら

